明治三十九年九月十日第三種郵便物認可

京城日報

京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社 電話長六千九番・長六千九番 振替京城三〇〇番
編輯兼發行人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介

朝鮮の巫女に就て（十一）

文學博士 鳥居龍藏

私の方の人類學人種學は此點を研究して居るのであります而して是等の風俗習慣で進んで居つた所の生活して居つた所の狀態夫れから後に佛教或は儒教等が這入つて來て如何に變化して來たか斯う言ふ風な研究もしなければならぬ。佛教が朝鮮に這入つて參りまして、塔が建つ寺が建つて七堂伽藍が建ち或は佛像や其他繪だとか彫刻だとかの藝術が發達して來たのである吾々か新羅の舊都を歩きまして石の佛を見るにつけても、又寺の跡を見ても、如何に佛教が這入つて進歩して居るかを見る事が出來る。日本に於ても

原始時代 の風俗習慣で曲玉或は管玉或は死んだ時の古墳、大きな土饅頭を造ると言ふ時代に一般に唐國朝鮮から日本に佛教が這入りまして、多くは飛鳥朝或は奈良の朝に這入りました文化でありまして今日遺つて居る所の佛教文化の他に有形として殘つて居る物はない朝鮮もそうである。朝鮮も同じであつて、佛教が這入り儒教が這入つて色々な變化を歷史上文化史上遂に一時代を畫するものを造り出して居るのであります。然う言ふ風な事を研究する上に於ても、原始的な宗教であるとか言ふ樣なものを辿つて研究しないとコントラスト に於て

面白味が 妙いのであります一寸見ると迷信のやうでありますけれども、一方から言ふと民族性であります。民族性は決して良いとか惡いとか言ふ樣な場合ではない、然う言ふ樣な立場から研究して見れば面白からうと思ふ。今日は大分あちらの方も居られるやうであるが、段々其の研究して居る時に就て貴郎方も吾々の祖先が佛教や儒教の這入らなかつた時分にどう言ふ狀態であつた、自分の方とどれだけの關係があつたかと言ふ事を御研究を下さいました。而して新なる藝術が發した

佛教が這 入つた以後にどう言ふ風な變化を與へたかと言ふ事も興味ある佛教歷史をやられる以外の人に於ても矢張り興味ある問題であると思ふ。今日私のお話しをしたのは唯 Introduction と言ふ樣な意味に過ぎない。若し是等のお話が皆さんに少しでもヒントを與へる事が出來たならば、私の全く光榮とする所であります。私は是れで御免を蒙りますが、尙斯う言ふ事に就て若し御研究なさる方があり又御研究になつた方がありましたら、どうか共に〳〵やつて見たいと思ひますが御敎示を下されば仕合せて存じます(完)

文學と敎育（五）

（文學趣味と初等敎育者）京城師範敎授 大内猪之介

今や世事の錯雜紛糾なる安閑として生を偸む餘暇もなく、生活難處世難の叫びは到る處に切なる苦しき悲鳴となつてゐます若し吾等にして現實的生活の眼迫に對して何等かの慰藉を求めんが爲めには必ずや内面的生活の和樂安怡に就かねばなりません、或は文學的生活といひ或は藝術的生活といふのがこれであります。若し吾等にして一面世上一般の人事に努力すると共に一面文學藝術に沒頭して精神的内面的の生活をなすことに依り世事の錯雜紛糾をも亦甘んじて風流瀟灑し得るならば、吾等の幸福は蓋し思ひ半に過ぐるものがございませう

夏目漱石 の書かれた小說『草枕』を讀まれた方は卷頭先づ次の如き快心の一節があるのに依つて。胸に閊へてゐた溜飮が一時に下るやうな思ひがするでせう。

『山道を登りながらかう考へた。智に働けば角が立つ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ。とかくに人の世は住みにくい。住みにくさが高じると、安い所へ引越したくなる。何處へ越しても住みにくいと悟つた時、詩が生れて、畫が出來る。人の世を作つたものは神でもなければ鬼でもない。やはり向う三軒兩隣りにちら〳〵する唯の人である。唯の人が作つた人の世が住みにくいからとて越す國はあるまい。あれば人でなしの國へ行くばかりだ。人でなしの國は人の世よりも猶住みにくからう。越す事のならぬ世が住みにくければ、住みにくい所をどれほどか寬容て、束の間の命を、束の間でも住みよくせねばならぬ。こゝに詩人といふ天職が出來て、こゝに畫家といふ使命が降る。』云々。

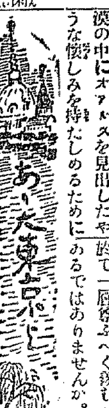
[illegible]に就てこれを見るに、諸君先生の營はれたことはよく文學[illegible]

人生生活 の一面として如何に須要缺くべからざるものかこの理を甚だ明瞭に說示してゐて如何にも其の通りであるこいふやうに首肯されます。國語敎育の一方面としてのみならず吾等の生活をして豐潤ならしめ餘裕あらしめ、丁度荒漠たる沙漠の中にオアシスを見出したやうな愉しみを持たしめるために文學の研究文學の理解將た些少なりとも試み得べき文學の

創作は甚 だ意義あるものではないでせうか。殊に日常の業務よりいふも、無邪氣な天眞爛漫な神のやうな兒童に接して、而も彼等が敬慕愛仰の中心標的となつてゐる敎育者の生活は、其れ自身文學的である點に於て一層尊ぶべく羨むべき所があるではありませんか。(完)

あゝ大東京　六十九

奥野他見男



『左樣ですか』

と、大きな身體をゴロリと仰向けに横たへた、邦子さんは心配相に見てゐた。醫者は先づアルコールで消毒した。

『少しシミるでせう』

『少し所ではない、可成りシミます』

『小々の我慢ですよ』

と、云ひながら今度はチクリとさした。乾度局所麻痺の注射をしたんだらう。

その神經醫者は看護婦に『用意はいゝか』訊いた。

『ね、宜しう御座います』

『それぢや』

その時己れはチラと看護婦のする事を見た、彼はピンセットに針を挾むでゐた。愈々縫ふんだと思ふてる裡に醫者は其れを受取つて早くも縫ひ始めた。

その痛々しい樣子を見て邦子さんは眼を閉つた。

ぶるが痛くしたかと思ふとア

ラ〳〵と後へ倒れかつた。己れは手早く其の手を握つて

『見てるらや不可ません』

『だつて餘り、あゝ、痛いでせう?』

『少つとも!』

『あ、又針が』

と、今度は袖で顏を掩て了つた。何やら藥を附けて

『繃帶かけませうか』

『かひない方法があつたら。實は夜會に行かなくちやならないものだから』

『夜會?どこに?』

『帝國ホテルの』

と、病人の癖に帝國ホテルを背景にして自らを誇つて見せた。

『いつあるんです』

『五日後です、それ迄に癒りますか』

『それは更でも。ぢや繃帶なしでコロジウムで止めて置きませう、そこへ黏で塗つて出かけたら一寸判りませんな』

『いやコロヂウムで止めて下さい』

醫者は其れをした。

終つて手術室を出ると、敏子さんも心配して入つて來た。

『いかがです?』

『有難う御座います、大した事はありません』

と、答へながら外へ出た。宿屋が知らせたものと見わて車がチヤンと此處へ來て待つてゐた。

『ぢや皆さん左樣なら』

と、己は二人に挨拶した。

『いよ〳〵私がステーションまでお見送りします。』

と邦子さんは慌て遮ぎりながら

『ねえ車屋さん、モ一臺急いで呼んできて下さいな』

己れば止めたけど、俥屋はもう走つて了つた。その時玄關に立つてゐた醫者は、切口に對する注意と、もう一つ私も東京に長くゐましたが順天堂に知つた方がゐらつしやいますかと云ふ。居りますと答へたら其れぢや御紹介しますと云つたけど、私は行つけの醫者がゐますから歸京したら何れ其處へ行きますと厚意を謝した所へ、更に一臺の車が遣つて來た。

『それでは』

と、挨拶しながら、敏子さんには『又ダンスを敎へる機會があつた時に』と務めて晴れやかな面付を作りながらお暇をした。邦子さんは敏子さんのショールを借り受けながら、急いで己れの俥の後を追ふた。

ステーションへ來ると、最終の列車に間に合つた。

『私は此の傷を見る度に今日の日を忘れないでせう』と云つた己れも何だか急に感傷的になつた。

『此日私が惡かつたのです、ですけど私だつて!』

『早くお身體をお大事にして健かに良人のお歸りをお待ちなさい、子供さんも此處へ呼び寄せなすつたらいゝですよ』

『ハイ、ようく解りました』

『[illegible]良人に接げなさい』

少女畫報　九月號

◎寶塚少女ロマンス◎
寶塚には小鳥の群れのやうなあまたの少女優たちがあつまつてをりますがそこではどんな生活をなしどんな悲劇がおきつゝあるか、そのロマンスを知らずに寶塚少女のことは語せません
▲科學遊戲 不思議な鏡…藤五代策
▲花物語 向日葵…吉屋信子
▲少女小說 怖しき刺戟…[illegible]
▲詩物語 愛しい犬よ…水谷まさる
▲童話 埃及人形…[illegible]
▲紀行文 宮城少女…[illegible]
其他本誌獨得の寫眞畫報と美しい繪と[illegible]は夏休暇中を樂しく過させます
東京京橋 東京社

讀め大飛躍の九月號
講談雜誌
妖婦 淨瑠璃お京…齋藤[illegible]
講談 寺小姓お里…神田伯山
慘劇 鎌倉の雨…[illegible]
悲戀物語 炭坑の失火…[illegible]
探偵 廣東怨…國枝史郎
奇談 銀次の掏摸の飴七…九叶[illegible]
◇家庭小說 罪の扉 生田葵
◇長篇小說 惡魔の戀 三上於菟吉
淺間山に消えた戀
故鄉の春風
妖幻 本堂の壁畫
淺草 パラソル
伊達 七十郎の戀
江戸 深川夜話
奇聞 義擧實錄
博文館

南樺太案內
[illegible]

中村眼鏡店

習字（目錄送呈）
和漢御手本類は何でもあります
東京市神田區南神保町九番地（九段電車通） 精華堂法帖店

銃砲は横濱の
金丸に限る
（定價表御申越次第呈）
横濱市本町
合資會社 金丸銃砲店
（店主 西村[illegible]）

最新刊
續現代社會問題の社會學的考察 米田庄太郎著 二・二〇
ラッセル神秘主義と論理 一・六〇
新婦人問題 一・九〇
祈れる魂 一・六五
性的神の三千年 二・八〇
初戀より懺悔まで 一・三〇
大阪屋號
福岡市博多下奥堀町 振替福岡九五〇 福岡支店

日本勸業銀行構內
債券相場 勸業債券月報社
[illegible]

▲福合せ債券▼
○公債、社債、株式現物賣買
○信託預金 安全有利
○簡易貸付
○商品切手賣買
三越、白木、松坂其他の切手と債券の交換も致します

生活の改善は臺所から
特許 富貴竈
御飯の出來が早くて美味
焚物は僅かに三分の一
類似粗惡品に御注意を
◇發熱量の比較◇
普通竈の新一瓦の發熱量は一千四百二十カロリー
完全なる富貴竈は八千百四十カロリー
全國到る處
有名金物店にあり

新學期會員大募集
中學程度 青年教育講義錄
帝國青年教育會

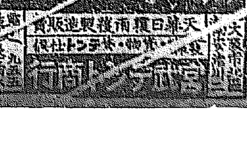
八月十五日より三十日まで
郵便局所にて公債賣出し
五百圓券 四百七十五圓
百圓券 九十五圓
五十圓券 四十七圓五十錢
二十五圓券 二十三圓七十五錢
利廻六分三厘強
元利金支拂場所
日本銀行本支店代理店
派出所、郵便局所
所得税は一切かゝりません

大阪醫科大學病理學教授 田中香涯先生著
宣傳版 間違だらけの衛生
米の飯で育つた日本人は讀め!!
米の飯で育つた日本人がパンで生きてる西洋人の衛生を受賣して、達者なものも病人も杓子定規で押し通す今の衛生は、間違だらけだこれでは浴びる程藥を飮んでも病は癒らず達者なものは弱くなる。本書は著者が得意の病理學上から衛生の間違だらけを指摘して眞の衛生を指導し命の惜しい人達に一人も殘らず此本を讀ませたい社會奉仕の一念から宣傳版が出來たのである
宣傳版 金八十五錢

科學的新研究 家庭新知識
◇最近獨逸が研究の世界的新發見!!
一輯 二輯 三輯 各金七拾錢
大阪屋號

京日案內
[illegible]

東京三金の靴
ボックス革特製長靴
三金高等靴店
東京市芝區愛宕下町

宮武 テント


支那代表首席に 顧氏を推す

【北京十八日發電】國務院側の消息によれば太平洋會議の首席代表には顧外交總長を推すに政府部內の意見一致せるも顧總長は未だ諾否を聲明せず

ロッヂ氏任命と日本

【紐育十七日發電】國務卿ヒューズ氏の次席委員には矢張りロッヂ氏を任命するに決したり同氏のマグダレナ灣問題に關する決議に鑑み氏の任命は日本の喜ばざる所ならんとの評あり

帝國陸軍の意嚮

【東京電報】太平洋會議に對する陸軍の意嚮は大體に於て二十一箇條を維持して會議に臨み會議に於て其後の處置を執るべしと

華盛頓會議場內定す

【紐育十七日發電】汎アメリカン・ユニオン館は多分華盛頓會議の會場たるべし

華盛頓會議前に 西伯利撤兵說

【紐育十七日發電】華盛頓會議開會前に日本が西伯利より撤兵すべしとの報道は一般の感興をひきつゝあり

セルビヤ王薨去さる

【ベルグラード十七日發電】セルビヤ王ペテル・カラゲオルゲヴッチ帝は薨去せり

東宮新嘉坡御着

【新嘉坡十八日發電】ギルマード總督は彼南に避暑中につきジエームス民政長官代理とし又軍司令官ファウラー少將は午前十一時十分共に御召艦に伺候し東宮殿下に拜謁し御安着を祝し殿下より握手を賜はり又吉田總領事代理、山崎日本人會長三井三菱郵船等の各社支配人は特別ランチにて東宮の御入港と同時に御召艦に伺候し御安着の祝詞を呈し果物一籠を獻上せり殿下には在留邦人に對して參艦を許され奉迎の禮を賜はりたり

御召艦拔錨す

【新嘉坡電報】殿下御召艦香取は十八日午後邦人數百名に送られ萬歲聲裡に拔錨せり

齊多代表の抗議 怪露人北京に潜行

【北京十八日發電】支那側某方面の消息によれば最近旅行免狀を所持せざる擧動怪しき露人二個の鞄を携帶し北京に向け奉天を出發したるが途中偵探のため鞄を押收されたりとの報告に接せる在京齊多政府代表アガレフ氏は直に外交部に抗議を提出せり偵探を取調べたる所によれば該二個の鞄には秘密文書充滿し居れりと

獨波兩軍衝突戰鬪す

【伯林十七日發電】獨逸と波蘭との國境ステルナリック、コステルリッツ兩村落に激戰起れり獨逸軍は榴彈を以て波蘭軍を國境外に擊退せり波蘭軍は二十四名の戰死者を出せり

英佛伊對米態度 華盛頓會議一豫想

華盛頓會議に關して英國側は初め太平洋及極東問題に就きては豫め日、英、米三國間に於て協議を開き太平洋を中心とする或る種の諒解を決定し置くの必要ある旨を力說したるに對し米國政府は單に三國間のみにて豫め問題を決定するは不可なりとして英國の主張を斥けた爲め米國は米國自身にて問題を提供する意思なきを以て斯の如きは須らく各國間に於て協議するを正當とすべしとの見地に出で居るを以て該問題協議は、今後に華盛頓に於て各國駐剳使臣と米國との間に行はるゝことゝならうが其の後に於ける

英國側 の態度を見るに本會議に對して幾分冷靜なるかの感がある即ちロイドヂョージ首相は自ら華盛頓に赴くべき意氣込なりしも昨今に至り英國側の希望提議が凡て米國の認容する所とならざる結果攻心冷淡となりしものゝ如くロ首相は多分渡米せずしまひ又カーゾン外相も出掛けず結局バルフォア氏並に加奈陀のメーゲン總理のヒューズ南阿のスマッツ氏等全權たるに至るのでなからうか尤も英國の國內事情は首相の他出を許さゞるものあり目下英國は財產緊縮方法を取りつゝあるが爲めシレシア問題方面にも出兵せず昨年八月締結せる英國と波蘭の條約の勞働政府が波斯を撥從せる結果ソヴエトより撤兵せざるべからざる事情も生じ之が爲め政府の態色惡く總選擧を施行せざるべからざる程の事態に瀕しつゝあれば此際ロイドジョージ政府は何等かの政局緩和策を講ぜなければならぬ加之愛蘭問題の如きも未だ解決を告げず旁十一月頃は最も內政の多忙なる時期となるだらうからロ首相が華盛頓に赴くことの出來ないのも餘儀なき次第と謂はなければならぬ

佛國は 軍備制限が海軍問題に限られ太平洋極東問題には同國が餘り深き關係を有せず夫れよりも寧ろシレシア問題は直接シレシア問題の解決を見る迄は首相ブリアン氏出馬說傳へらるゝも首相の他出を許さゞる事情あるより多分ブ氏列席せず多分前首相にして過般華盛頓に赴いたヴイヴアニ氏全權たるに至るであらう又

伊國に 至つては最も冷淡にして新聞紙も餘り華府會議のことを論ぜず外相の如きは華盛頓會議の不成功に終るべきことを豫想し居る樣子なれば全權銓衡の如きも未だ何等決する所なきもの、如くである

關稅の世界的現象

大藏省主稅局長 松本重威氏談

歐洲大戰に際會し交戰諸國が何れも物資の缺乏を痛感して自給自足の必要を認むるやうになり財政上の窘擠も非常に酷くなつてゐるので其の創痍を救濟するには貿易の力に俟たねばならぬと云ふ關係から各國共戰爭中に於いてすら關稅の一部改正を行つたやうであるが戰後に於いては殆ど競走的に關稅改正に努力するに至つた今列國に於ける一般の狀態を觀察すれば

先づ英國 の如きは從來自由貿易主義の國として知られてゐたのであるが今度は酒類、珈琲等の嗜好品に保護的關稅を課し又化學的其他の機械製品に對しても同樣に重稅を課すべく議會に改正案提出中である此の保護的關稅たるや一面に於て獨逸の製品を驅逐せんとするにあると同時に他面には自國品のダンピング（投賣）を防止せんとするものである又殖民地に於ける產業を保護するためには特惠稅率を設け諸外國の生產品と對抗せしむる方策に出で、居る佛蘭西も自給自足の必要と更に歲入增加の目的も加はつてか今日の稅率は往時の物價に比して較ぶべくもないと云ふ理由の下に數年前に物價の精密なる調査を行ひ

計數上の 割合に增稅するやうになつて居たのであるが一九一九年には物價に對して更に一大整理を行ひ計數二より三の增稅を斷行するに至つたのである米國は民主黨の政府時代に於いては關稅を高率にするのを欲しなかつたやうであるがハーデング大統領が就職するに及んでは緊急課稅法に依つて保護關稅を課するやうになり殊に農產物並に製作品に向つては過大な課稅をなすに至つた茲に吾人が最も注目すべきは米國の課稅法が凡て物品の價格をアメリカン・ヴアリユーエーション（米國の價格）に換算して課することである今日米國の物價は暴騰甚だしく品物に依つては我國の物價の五倍にも相當するのがあるから之に對して

更に重稅 を課するのであるから我國の貿易業者などが多大の脅威を感ずることは誠に思ひやられるのである米國人の中にも今日よりも物價を騰貴せしむるやうになると云ふので少からざる反對者があると傳へられてゐる又濠洲、オーストリア等に於ても關稅は一般に引上げられたが尙ほ中間稅率なるものを設け自國に對して自國と同等及自國以上の文明國が若し自國の輸出品に對し特殊の便宜を計るならばそれには上述の中間稅率を以て過すると云ふにある然るに日本は同等の文明國と認めないのでこの中間稅率にも甚だ遺憾に思つて居る又同國は其他に將來に於て斯々の物品並に斯々の取引ありたる時は此稅率を課すべしと云ふ

停止稅率 までも規定されてゐると云ふ其用意周到に驚かざるを得ぬではないか其他印度、佛領印度支那、南亞弗利加、ブラジル、アルゼンチン等何れも關稅の大改正を行つて居るのである之を要するに現今關稅の改正は世界共通の現象であつて我國の如きも愼重に調査して一日も早く大々的の改正をなすべき必要があると思ふ

鐵道五十年式

【下關特電】今秋擧行さるべき門司鐵道管理局五十年式典は關門にて開始することに決定せり

過激派と其魂膽（上）

過激派の恐るべき所以は多々あり之れを今分解して左に述べん

一、累を世界に及ぼす

世人は往々過激派を目して露國內の一種の革命と見做すもの、あれども大なる誤なり例へば今より十年前支那に革命起り中華民國となりたる事件にして只之れ中華民國內の一國內の革命なれば他國は何等恐るゝ必要なし然るに過激派の行ふ所は之れに反し利害關係を生ずること極めて少かりしなり然るに過激派の行ふ所は之れに反し

世界全部 を自己の主義に化せんとす凡そ何れの國にも其國の歷史と『トラディション』とあり國家の組織は決して機械工業にて作りたる物品の如く一樣なるべきものにあらず然るに過激派は此大理に叛き全世界に一樣平等なる組織を採らしめんとす之れ即ち害毒の著しき所以の一なり凡ての過激派の出版物の表紙に『全世界の勞働者よ須く結束せよ』なる標語を附しあるを見ても明かなり

二、宗教打破を唱ふ

過激派の標榜する自由平等の實現は思想としては不可なるにあらざるべきも之れを實現せんとするには時勢を組織する人心を改革せざれば成就すべきものにあらず現今の人心を其儘にして自由平等の實施せんとする事は徒らに弱肉强食を現出せしむるに過ぎず而して人心の改造の爲めに如何なる方法を採るやと云ふに彼等は宗教を

全然否認 し無政府無道德を鼓吹し享樂自由の主義を獎勵しつゝあるを以て人心益々險惡に赴き動物に近付つゝあり實際に於ては非常なる破壞等を行ひたるは其數多からざるも過激派の政府の宣傳教科書には明かに宗教打破を要求しつゝあり

三、其根底深し

過激派の勃興したるは僅に四年以前の事なれども其起因は頗る古くして大に毀し其の起因を探ぬれば一千八百六十七年前猶太人王國が羅馬帝國の爲に亡され自己の王國の地を捨て世界に流浪せる以來猶太人は必ずや再び祖國を回復し宗教上の信念より自己の民族を以て世界を統一せんことを夢へ

苦心慘膽 陰忍數世紀に及び遂に二百年程以前より猶太人勢力の張むと共に世界統一の緒に就き始めたるものなり即ち北米合衆國の獨立佛蘭西の革命を始め各國に革命と大戰爭とを惹起せしめ以て着々其初志を貫かんとしつゝあり過般の大戰が猶太人の計畫に成り『スラエーナ』に於て塞爾比亞の一靑年

猶太人が 墺國皇太子夫婦を擊殺したるに端を發し遂に世界大動亂となり世界の生き作らの地獄に化したるは吾人の今尙ほ記憶に新たなる所なり此の大戰亂の結果三大帝國の壞滅せるもの獨露墺の三國に及べり斯くの如く猶太人等は自己の世界統一を妨害すべきものを排除せんが爲には

他民族に 如何なる苦しみを與ふるも敢て意とする所なし即ち三年前より露西亞人が饑餓に迫り塗炭の苦しみを受けつゝあるも彼等は之れを意とすることなく尙も一方には西歐の赤化を畫策すると共に東洋に於ても支那朝鮮を赤化し日本を爆發せしめんとしつゝあり獨り米國に至りては後日猶太王國建設の際に要する大資本を蓄積しある關係上彼等の最大の敵たるべき米國に對しては

赤化運動 を行はず反つて之れと相結んで種々畫策しつゝあり最近米國前公使『クレーン』一行が歸途を勞農露國に採りたることも米國派遣員『アボット』等が全然事實を轉倒して過激派の提燈持ちをなしつゝあるを見ても明瞭なるにあらずや尙猶太人と過激派との關係を數字にて明かにすれば左の如し

勞農政府『コミッサール』五百三十六人の猶太人四百七十人支那人墺太利人獨逸人其他の外國人三十六人純露人三十人なり

太平洋會議は 朝鮮問題に關係なし 上海假政府に欺かる、勿れ

來る十一月ワシントンに開催せらるべき太平洋會議を機とし在上海假政府の不逞鮮人は鮮內の不逞鮮人等と相呼應し何事かを爲さんとして活躍し居る樣なるが彼等不逞鮮人は今回の太平洋會議は單に軍備制限問題のみならず

朝鮮問題をも 附議する筈なれば此の機會を利用して朝鮮獨立に關する宣傳を試むると共に何人かを派遣して朝鮮問題を解決せしめざるべからずと無根の風說を流布し無智の不逞鮮人を煽動して運動費を調達せんとしつゝあるが斯は云ふ迄もなく彼等不逞鮮人團が常套手段にして彼等は一昨年の講和會議に際しても朝鮮問題解決さるべしと宣傳し鮮內の不逞鮮人より多額の運動費を募集し其の大部分は假政府の資金に充てたるが更に昨年の

國際聯盟總會 に際しても朝鮮問題を利用して運動費の募集をなし彼等不逞團一味の生活費に充てたるが今回も亦太平洋會議を利用して無智の不逞鮮人を煽動し多數の運動費を募集せんとしつゝあり而して彼等不逞鮮人團が屢講和會議其他を利用して運動費を募集するは云ふ迄もなく在上海假政府の資金に充てる爲めにして彼等の不逞鮮人團は昨今資金缺乏し實際は勿論生活費にさへ窮し居る有樣なるのみならず上海假政府の如きは

同志相離反し て殆ど何事をも爲し得ざる狀態なれば彼等假政府の不逞鮮人團は今回の太平洋會議を機とし恰も朝鮮問題解決せらるゝが如く無根の風說を流布して無智の不逞鮮人を欺き上海假政府の資金を集むると同時に離反したる同志の糾合を謀らんとするもの、如しと

聯絡船又缺航

【釜山特電】關釜間は風波激し

誠に慶賀に堪へず

齋藤總督談

李王孫御誕生に對する優詔煥發あらせられたるに就き齋藤總督は語りて曰く今回の御慶事は國民一般の期待して居た事である殊に御男子御出生あらせられた事は李王家萬代の爲特に慶ぶに堪へざる處である之に依つて內鮮

融合益々堅く 王家の御血統は渾然相融和し最も內鮮は永久に離るべからざる實質的關係を生ずるに至つた事は國民と共に其の慶びを分たねばならぬ特に聖旨の優渥なる先考明治大帝が王家に對する御優遇を繼がせられ御生誕の王男子に

殿下の敬稱 を以て御待遇あらせられた事に對しては其の聖恩の厚く御親容の變るなきに感泣しなければならぬ事である尙李王家典範は今次御改正の筈であつて目下宮內省に於て研究中近く樞密院に御諮詢あらせらる、べきが斯る關係上思召に依り御優遇陛下の事となるべきかと拜察する

有望なる 鮮人移住地 寧古塔地方近狀

最近北滿より歸來せし某氏の談に依れば浦鹽哈市中間寧古塔地方に於ける鮮人部落は牡丹江の本支流に沿ひ點在し其の人口は道河子より磨刀石に亘る東支鐵道沿線のみで既に約三千人に及んでゐるが尙逐次增加の趨勢である之れは畢竟土地の安價なるが故にして現に地價は未開墾地に於て十四五圓であるが借地料一町步一圓位の相場であり牡丹江流域の水田に適するが故にして殆ど肥料を要せざる狀態なれば鮮人の爲めには如何に天賦の移住地なるかを推測するに足りる在住鮮人は主として水田耕作に從事し本年度の如きは水稻植付面積道河子及び磨刀石間東支沿線に約五千町步寧古塔經由以南東京城に至る牡丹江流域に約二千町步にして旱天打續きし爲め小麥等の耕作は全然不作なるに反し牡丹江の流水を利用し概ね良好の成績を擧げつゝあり殊に最近に於ける降雨は水稻の發育をなして益良好ならしめ鮮人は喜悅し居れり然れども目下金融途絕の爲め稍困難狀態にあるを以て少しく援助を與へんか將來實に鮮人移住地として大發展を見るべし

定年法と退職者 一兩日中發表

綴に發布せられたる朝鮮總督府判事定年法に依り渡邊高等法院長以下六名の判事は自然退職の事となるべきが去る十六日開催せられたる高等法院總會に依り渡邊法院長外二三名の留任を見る事確定し一兩日中發表せらるべし

京畿道初產米

京畿道利川郡にて古來栽培しつゝある進上稻種は道內に於て最も早き種類にて八月上旬に熟すものなれども未だ世間に多く其存在を認められず道に於ては之れを甚だ遺憾とし米穀檢査主事を同郡に出張せしめ郡と協力の上三叺を調製し內二叺を大阪庄野商店に一叺を神戶大門商店に八月十七日夫々發送せりこれは本道に於ける大正十年產米の初移出なり

國語を解する鮮人 總計三十六萬七千餘人 京畿道は第一位

昨年末現在に於ける朝鮮人にして國語を解する者の數を調査するに稍解し得る者二十四萬四千六百四十三人普通會話に差支なきもの十一萬二千七百二十二合計三十六萬七千三百六十五人にして之を前年末に比較する時は稍解し得るもの四萬四千四百四十八人普通會話に差支なきもの二萬千五百五十八人の合計六萬四千五十六人の增加を示せり今之を大正九年十二月末

朝鮮人總人口 に比すれば千人に對し約二十一人七分二厘に相當す而して更に道別に數を順位に示せば京畿道の六萬七百二十四人を最多とし慶尙南道の五萬九千四百十五人之に次ぎ全羅南道平安南道の順序にして忠淸北道の一萬三千六百五人を以て最少とす、尙道別鮮人口千に對する割合を見るに京畿道の三十五人九分三厘を第一位とし慶尙南道の五十四人三分七厘之に次ぎ咸鏡北道平安南道の順位にして黃海道の十一人一分八厘を以て最下位とす尙

此の調査を 開始した當初即ち大正二年末に於ける國語を解する者の數は稍解し得るもの男五萬八千七百六十五人女四千三百二十五人計六萬三千九十人普通會話に差支なきもの男二萬八千二十五人女千四百十六人計二萬九千六百七十一人總計九萬二千七百六十一人にして當時に於ける朝鮮人總人口千人に對し六人八厘に相當せりと

軍醫進路開拓

某軍醫談

陸軍に於て特科隊を常に虐待するご云ふ說は歷々巷間に傳へられてゐる處である、今次將官の大異動に於て騎砲工から師團長の親補を見たのは卽ち兵科側の大に反省した證明であるが相當官たる軍醫、主計、獸醫等の進級の道程は今尙未開の狀態にある、待遇上から例令ば一等軍醫を軍醫大尉と名稱する改正說は隨分舊きより來た說であるが未だ實現しない然し是等は名稱の問題に過ぎない、進級の道を開鑿せねば均衡が取れぬ、

海軍々醫の 如きは北（比）較的部員數に於て陸軍の三分の一に過ぎないが軍醫中將三名迄を置き得ることゝなり隨つて軍醫少將も之に伴うて增加されることになつた、之に反し陸軍軍醫は多數あるに拘はらず軍醫總監（中將）一名少將級は現在十名と云ふも其實際に於て團隊勤務者は七名に過ぎないのである、陸軍は既に六名の少將が任命されてゐる、上級者の關係は既に斯の如く延いては大佐級以下も亦之に準ぜらる、次第であるから自然軍醫間に平かならざる氣分が釀さると云ふも眞に已むを得ぬ結果であるまいか近來陸軍軍醫部員の

補充難の聲 を聞くは日發進路開拓の途なき點より除隊せなくさる、のであるまいか「武士は食はねど高楊子」も苟くも刀を佩して居る以上は一人の不平の聲を發せず潜むで居る心中の同情に絕ねざるものがある、陸軍當局に於て臨時衞生部員を募集するが如き一種の姑息の化膿的であり若し進路の開拓でも爲さば鐘を打ち鳴らさるゝにも於ては衞生部志願者は陸續として相踵ぐであらう、聞く所に依れば中將級又は少將級の進路を拓くべく研究考慮中であると卽ち軍醫總監、醫務局長、軍醫學校長、關東軍軍醫部長、各師團軍醫部長を中將又は少將を以つて任命し得る途を開拓するのである、

朝鮮軍又は 軍醫部長を軍醫監を以て補任することになるは一般自然の數であらう然し此の進路が實現するであらう、然して進路が開拓さるゝ迄には尙幾多の迂餘曲折を經るであらう、然して進路が開拓さるゝ曉には軍醫總監の如き者は軍醫腦部に於ては大將級に推し移る一段階を狀勢する時代が來るであらう、否な近き將來に於て軍醫の進級の途は開けて光明の輝くことゝ疑ひなしと信ず云々

總監巡視 國境方面

水野政務總監は來る二十一日朝出發北鮮巡視の途に上るべく途中金剛山を踏査し元山より光濟丸に乘じ淸津に直行國境方面視察の上歸任の筈なるが往復約二週間の豫定にて伊藤秘書官田中通譯官竹內警務局事務官屬二名隨行すべし

李事務官視察

總督府李事務官は民情視察の爲本月二十日より時實視察官一行は一般事務視察の爲本月二十三日より開城方面に出張し親しく視察する由

學生滿鮮視察

東京高等師範學校生徒十名は滿鮮見學の爲め滿洲旅行中なりしが來る二十五日奉天著二十六日開城へ立寄り同夜入城翌二十七日京城滯在二十八日仁川往復二十九日發歸東すべしと

上田師團長入城

新任第十九師團長上田中將は十九日午後七時四十分南大門驛着入城せり

齋藤知事出發延期

咸北道知事に榮轉せる齋藤鐵三郎氏は二十日赴任の筈なりしも元山沖風波の爲め汽船の航行不能に付き出發を延期せり

吉松府尹着任

新任京城府尹吉松氏は明二十日午前十時南大門驛着任し當分の間は仁川より通勤すべしと

人事消息

▲明石大佐（新任軍參謀）　十九日着任

▲久保要藏氏（京管局長）　十八日歸任

▲釋尾春芿氏（朝鮮及滿洲社長）　內地へ旅行中の所十八日夜歸城

▲第十九師團長上田中將　は今朝鰐川丸テンヒン丸により上陸十時に北行赴任せり（釜山特電）

▲坂口喜助氏（辯護士）　十九日朝出城

▲和田少將（參謀本部第三部長）　十九日朝元山へ向け出發

▲熊本利平氏（群山農業家）　十八日夜入城朝鮮ホテルへ

▲棚橋源太郎博士（教育博物館長）　十九日朝內地に向出發

▲長谷川太郎吉氏（森村銀行重役）　夫婦にて二十日入城朝鮮ホテルに投宿の豫定

化學試驗用磁器

農商務省囑託 齋藤甲萬三氏談

從來獨逸の獨占されて居た化學試驗用磁器の製造が本邦に於ても所々に行はれる樣になつた事は確かに陶磁器業の一進步として喜ぶべき事である一概に

化學試驗用 磁器と言つても其の種類は頗る多く蒸發皿の如きもので小なるものは口徑五〇ミリ容量〇、〇三リトルより大きなものは口徑八五〇ミリ容量一二五リットルに及び底の形狀に依り丸底及び平底の種類があつて甚だ複雜なる上に何れも小形のものにして且つ

磁器業と 全然趣きを異にする處である本品の特質として必要な事は直火の高熱に耐え且つ急激なる溫度の變化に耐え得ること酸類及アルカリの侵蝕作用を受けずして機械的硬固力頗る强大なる事である從來之が製造の困難とされた點は全く茲に在つたのであるが此頃では本邦製品も尙は研究を要する點がないでもないが何うやら此特質を備へて來たので

輸入品を防 遏し自給し得る事が出來たのである戰前我國內に於て需用されつゝあつた化學用磁器は獨逸品であつたが戰爭の爲に其輸入が杜絕した一方に於て化學工業、冶金工業の隆盛を見た爲め需用方面は一時增加し勢ひ國內に化學用磁器製造の起らざるを得ぬ狀態となつたのである而て今日も尙ほ

需給狀態は 幾分の輸出と相俟つて略權衡を得つゝあるが需用方面と言ふのは理化學實驗用として陸海軍工廠其他官廳の研究所試驗所製藥其他の化學工場冶金工場等で英國及び米國に對しても多少の輸出を見て居る戰前之が世界の需用に應じたものは獨逸品であつて品質の優良なる事と價格の低廉なる事とを特質として居た我國產品は其品質に於ては甚だしく

遜色がない けれども低廉に之を供給する方法は尙大に考究を要する點である從來獨逸品の大を爲せるは主として之に基因するものであるが今や歐洲の戰亂終りて獨逸品の擡頭して來る事が遠い事ではないから相互に殊に激烈なる內地市場の角逐を避け提攜して海外市場の開拓に一致の力を致さん事を本邦業の爲めに希望する

本府研究員消息

京城中學校教諭兼視學は七月十九日米國紐育市に向ふ、一六、日本供養部保三郎は六月二十一日米國より英國に向ふ

京城府同市プリンス、スクエーヤ第二十八號滯在

私立京城高等商業學校教授石村にて數學及物理學研究し爲め英國に向ふ

京都帝國大學教授山本六郎は八月四日神戶出帆クライスト號に向つて出發の豫定

遞信吏員卒業式

遞信官吏養成所にては十九日午前十一時より第十六期生卒業式を擧行せり終了せり因に今回の卒業生は三十八名にして在學中優等生六名に對し朝鮮遞信協會より賞品を寄贈せり

港と沙島との間に於て乾船渠築造並に海面浚渫及埋立の件に關し其筋へ許可申請中の處八月十日を以て夫々許可ありたり

主なる者を招待張宴すべしと

强盗捕はる

【平北楚州】逮捕さる（新義州）

毒蛇に殺さる

【平北】[illegible]郡加山面方山洞[illegible]は本月七日午後八時頃[illegible]

大邱四實業一

大邱野球團は十八日午後四時より大邱西公園にて大邱實業倶樂部と戰ひ四對一にて大邱軍の勝

たが折政以來商生技術員の分析試驗の結果その炭礦含有の豐富なる事テル主人中原商會なるものが興し天然炭酸水とサイダーとの[illegible]

天氣豫報

北東の風曇

鮮及び朝鮮海峽は又曇天にして偏北風强し中部以北は概ね晴天にして風力弱し該大風は支那大陸に去るべき見込なるを以て半島の南岸は風雨

世界の旅

南米利加にて 中村與資平

▲『ナイヤガラ』瀑布（下）

一の給仕が案內されて水際まで下して喉をかける途で見たより成程上で見たよりは高く流れも急だ、河の縁に沿ふて一町許り下ると引き返して梯子に喉をかける三元の所へ釣り上げられるのだ餘り面白くもない、夫れから進んで鐵道が一二町以上も來ると流は直經三位の渦を作つて殆ど直角に曲つて居る其水溜の上を橫切つて鋼線を渡し二十人位乘れる車形の籠を釣下げ往復させる、物好きに乘つて見たが頗るくだらない、其所より引返し元來た鐵橋の側を通り過ぎて南に行き『カナダ』側の瀑の近くに來ると瀑の裏から見せる所がある試みに切符を買ふ、ゴム引の黑の雨カッパと帽子ゴムの長靴で男も女も雨仕度をして『エレベーター』で百二三十尺降り幅一間に高さ八尺位の岩洞を通つて行くのだ、側には約三間毎に電燈が點つてる、其中を異裝束の人間二三十人揃つて行く樣子はごう見ても假裝行列の子分だ、其の道を約二町進むと瀑の裏に出る其の途中二箇所は河岸に向つて穴がある瀑の裏に行くと水は頭の前を越して三尺許り先に瀑聲の樣に落ち下は渦々として雲と渦卷風は下より吹き上げて冷しく、飛沫を黃色な電燈に吹き付ける。

茶話

我が日本は國運の隆昌なる他國から羨まるゝほどだが更に皇室の御繁榮に於てもまた萬國無比である▲皇室中心主義を奉戴する我れ等臣民は竹の園生のいやまし榮へに榮へたまふことを喜ばねばならぬ▲かしこくも十八日御誕生の御事を拜讀して今上陛下が先帝の御聖旨をおもんぱかりせられ李王殿下の令閨を宜しく王ひたる御情誼の深厚なる誠に有り難き極みと申さねばならぬ▲皇室にこの麗しき人情美の範あり下萬民またおのづから感化を蒙り以て萬國無比の邦家たらんことを期す▲太平洋會議に對し一部の鮮人が又も雲を摑むやうな考へから騷ぐものもあるらしい▲もうよい加減に覺醒しさうなものだが病ひなら仕方もないが▲只だこの少數內的事象が平和なる多數鮮人を誤解せしむることを恐れる▲久しくシカゴに遊び音樂に深い造詣を有する京城女子高等普通學校の石川義一君は朝鮮音樂通としてのオーソリチーである▲君は今秋東京で朝鮮音樂を宣傳せんため專ら音譜をこしらへて居るとはと▲近く平壤へ出張同地妓生の音樂を調査するさうな▲朝鮮の音樂は日本音樂の兄さんともいふべく先輩ともいはれる▲朝鮮音樂の研究は內鮮文化過去の接觸を知る點に於ても有意義であり有趣味である

日本人に天文智識が缺乏してゐる理由
日常生活と餘りに交渉が尠かつたことに基因する
西岡永太郎氏談　南滿洲工業學校教諭

【安東縣】南滿洲工業學校教諭西岡永太郎氏は天文學、權威者として有名の人なるが本年は暑中休暇の全部を滿洲一圓に渉す保持に天文觀覽行脚中なるが去る十六日より安東小學校に於て一般有志者に對し天體觀覽をなさしめつゝあり十七日午前安東小學校に同氏を訪問すれば氏は廊下の風通し佳き處にて白帽を被り左の要領の談話を聞き得たり

由來日本人の天文と稱するものは天體の事、陰陽五行說、運命占斷、周易、氣象を一括したものであると信じて居るらしい而して日本人に天文學の智識の缺乏して居る理由は凡て天文學が數學に立脚するので難解の數學を面倒がるのも一つの理由であるが日本國は從來農業國であり農民が多い關係上、朝に星を頂いて出で夕に月を踏んで歸るとは云ひ乍ら天文とは甚だ緣の遠い國民であるからでもある

旅行をするにしても日本人は東西の旅行が多くて南北の旅行は是迄殆ど尠かつた事は爭はれぬ事實である、即ち九州の人が北海道に旅行するにしても東北の人が九州に旅行するにしても東西の方角に太陽や月の出入によつて判斷が出來るが南北の旅行となると早い一例が大連と哈爾賓とは一日の日の長さが

小一時間も相違する

事があるので旅行者に不思議の印象を與へる、不思議の印象を與へると直に研究心を起すのは人情である日本人は多く天文の必要を感ぜなかつたからでもある日本人で比較的天文の必要を感じて居るものは船乘位なものであらう、是に比し支那人は頗土が廣い丈け南船北馬と云ふ語がある如く南北に旅行する場合が多かつた爲め天文は非常に發達して居る事は事實である又歐洲諸國には一般に天文學は早くより發達して居るのは事實である世界で一番天文學の發達して居るのは英國であるが是は海外貿易發達し海運界の進步に伴ふて必要に迫られた換へて謂へば

實用的より發達した

のである英國にては政府で千七百十四年であつたか政府で一つの懸賞募集をした事がある即ち船舶の位置を三十海里以内の誤差で知る事を得たるものには一等賞として二萬磅の賞金を與へる、四十海里以内にて誤差を知り得るものには二等賞で一萬五千磅、六十海里以内にては三等賞で一萬磅と云ふ題であつたが

其れより五十ケ年に亙り一も滿足の解答

をするものはなかつたが五十年後に於て始めてクルノメーターを發明して一等賞に當選したのであつた一般に日本人が天文學に對する智識の缺乏して居る事は日常生活の必要と餘りの交渉がなかつた事に基因する支那は其の有名の天文學の發達して國で自國の天文學に泰西の天文學を合はせて研究せられてあるので斷象參成など云ふ立派な暦は早くより出版されて居るに見ても判る、今日歐米諸國では天文學の智識は座談の間に交換されるが遊學した日本人には殆ど其の常識の持合せがない事は頗る遺憾である云々

道路開鑿の必要
平南郡部の發展策

【平壤】龍岡郡一圓は綿の栽培地として平安南道中第一位と稱せらる而して一箇年の生產額は實に四十餘萬圓の巨額に達して居る從つて綿布工業も相當に發達し一箇年約五十餘萬圓を產出する之等の多くは

眞池洞驛を經

て平安北道及咸鏡北道沿線の需用地に其幾分は市場として有名なる南浦(鎭南浦まで八里)其他より牛馬車に依りて鎭南浦方面に輸送さる、龍岡郡邑内は馬閣山を以て廻らし交通極めて不便であるが眞池洞より同地を經て溫泉に至る自動車の便があるので此の不便は稍緩和されてゐる眞池洞には大市場が開設されてあり一ケ年を通して七十二市此取引高

約五十餘萬圓

である物資は本郡及江西郡より又遠く黃海道より海を渡つて集まつて來る牛の如きは一市に數百頭に達する事は珍しくない眞池洞より自福に至る路線は兩地の聯絡上及奧地の發展上重要な道路であるから是非共之を開鑿する必要がある(行程三里)此路線は殆ど平坦地であつて大した工費はいらない地方の住民は此道路の開鑿を痛切に感してゐるから

工事に着手す

ることゝなれば進んで賦役に應ずるであらう若し此道路が開通すれば現在交通難を唱へてゐる咸從、甑山を救ひ更に西龍岡一圓の一大平野が開拓さるゝことになるから之が爲物資の集散兩所は擴大して五十餘方里に達するであらう此の意味に於て道路を開鑿して此の等市場取引を助長することは刻下の急務である又同郡一圓は海洋の影響を受けて非常に氣候が緩和されてゐる關係で

桑の栽培にも

適して居る從つて蠶業も相當發達し一ケ年の產額は二百石と稱へてゐる而して土質は洪積層であつて片麻岩に石灰岩土を被つてゐるから非常に桑果の栽培に適してゐる就中水盛面近なきは最もそうである現今では鎭南浦方面から漸次果樹園が延長されて殆ど兩地と相接するの狀態であるが而して眞池洞及龍岡道を中心として新設されてゐる

果樹園の面積

は廿餘町步である現に五六年生のものは良果を產出してゐるこんな有樣であるから益々茲に着眼して栽培に力を注ぐものが少くない

林田旅團長歸壤

【新義州】平壤第三十九旅團長林田一郎少將は鴨綠江上流各地の視察を終へ十六日午後發新義州より來新せるが二日滯在十八日歸壤せり

月餘の雨漸く晴る
營農鮮人を救濟せよ
奉天附近は隨分の損害

【奉天】七月中旬來降りしきつて居た雨は漸く十六日になつて晴れ天候快復した、然し月餘に亘る降雨は農作物に尠からざる損害を與へた模樣である、其の主なるものは高粱早等晚期の收穫は困難であらうと思はれる又菜も約二割の損害は免れないであらう、水田方面では北陵の西方及び鐵嶺開原及び新民縣方面は隨分の損害で

北陵西方から新民縣の一部に

かけては又々營農鮮人中救濟を要するものが決して尠くあるまいと思はれる、即ち被害地域は優に二千天地を越へ其人員は四千以上であらうと略算されて居る殼には旱害を蒙り今又水害に見舞る實に同情すべきである此の際是等鮮人に對し至急救濟の方法を講ぜなければ又々問題を惹起しはせぬかと思はれる

上水道を擴張する
工事の完成した曉は
斷水の憂ひはない
平壤府尹　楠野俊成氏談

【平壤】既に京城日報に道知事の談話として報道されてゐた通り平壤水道は大正十一年度から現在の儘で府の管理に移ることに決定した御承知の通り現今では

機械の能率

が足りない爲に制限的斷水の止むを得ざる結果を生じ夏季用水の頻繁なる折柄平壤官民の等しく苦痛を感じてゐる處である就ては此の苦痛を緩和する方法として可成速かに機械を增設して能率の增進を圖り斷水の憂がない樣にしたい考へから此程道知事と共に水源地配水池其他

設備の狀況

を視察し商專門家をして工費の概算を見積らせた處が給水機械濾過池等の設備費が約八九萬圓から十萬圓位はかゝる而して在來の機械は蒸氣動力であるが今回の分は電氣動力を使用したいと思ふ機械の据付場所は在來機械の側に設備する考へである尤も詳細の調査は總督府より專門家の來壤を待ちて

精調の結果

其の調査材料を根據として府協議會を開き協贊を得て工事に着手する段取りとなつてゐるが兎も角も機械だけは取り敢ず註文する方針である機械の到着は十月若くば十一月頃であらう設備は結氷中に是非完成したい、愈々此の設備が完成すれば全能力で以て五十萬立方尺の水を配給することが出來るから此後に於ては

制限的斷水

を行ふ事は斷じてあるまいと信ずる何はともあれ水道の擴張は平壤官民の等しく欣幸とする處である云々

地金買入減少

【平壤】明治三十七年十月第一銀行が平壤に於て地金買入を開始した當時より及朝鮮銀行平壤支店開設當時より大正九年末に至る約十七ケ年間に於ける地金買入高は二千六百四十二萬二千三百四十圓である之に本年一月より七月までの買入高を通算すれば實に二千九百三十八萬四千九百八圓となる而して其大部分は西伯利方面から輸入されてゐる朝鮮產としては大正五、六、七年が最も殷盛時代であつたが大正八年に至つて殆ど不振の傷況に陷り大正九年より幾分增加の趨勢を示してゐるが然し乍ら經界の不況と採鑛費の關係で今日まで何等見るべき者がない又一般朝鮮鑛業界の低級期に於ける西伯利產金は昨今相場の關係上若く上海方面に於て放出する方が有利であるから自然當地方面の輸入は著しく減少を示して僅かに一ケ月三十餘萬圓の地金が平壤に集まつた者であるが今日では漸く二、三萬圓に過ぎない程度にして其半額は平壤の物資と交換さるゝので朝鮮產金の廢頽は延に平壤の經濟界に少からぬ影響を及ぼすものである

京畿檢米成績

【仁川】七月中京畿道管内米穀檢查數量は

輸移出玄米

二千八百七十一叺內特等合格八叺、一等五百六十八叺二等六百七十叺三等一千六百七十叺仁川搬出玄米七千八百九十叺內一等合格九十一叺二等一千百二十八叺三等三千五百八十八叺不合格三千二叺を算す之等の出產地は輸移出米忠南一千餘叺水原郡一千餘叺仕向地は大阪二千八百十六叺を主とし仁川搬出玄米は水原郡一千三百餘叺振威郡二千四百叺安城郡三千四百叺等主なるものとす

輸移出大豆

は二萬五千四百十六叺にして內特等合格十六叺一等四千百八十一叺二等六千九百二十叺三等一萬四千四百叺不合格百五十一叺を算したり之が生產地別は江原道一萬叺忠北一萬三千叺等主なるものにして仕向地は大阪一萬七千百六十八叺殘り六千九百叺等主なるものとす

高女建築豫定地
問題となる
市民大會開(か)　三つの反對理由

【仁川】仁川公立高等女學校敷地選定に就ては市民間に物議を醸し市民大會を開催せんとするもの多く慨嘆すべき事を紛らしく市民大會開催せんとする處は高女敷地と指定せる萬町の土地は以前監獄に接近し加ふるに內地人女學生の通行する道路に沿ひ居れるものあり其の理由とする處は生徒の通行する道路に沿ひ居れるを以て彼の醜悪なる狀態を目撃せしむる虞ある家構にして年少の婦女を起居せしむる事は將來の良妻賢母たるべき女子教育上甚だ寒心すべきものあるとし該土地の買收價格が一坪二十五錢當りなるは如何にも高價にて之に二三十錢も加ふれば松島町通りの大田畓の全部を買收し得るにありと云ふにあり今後の成行刮目に値す

府尹事務引繼

【仁川】新任深川府尹は十七日午後六時二十四分着任したるが十八日午前十一時より府樓上府尹室に於て吉松前府尹より事務引繼を受け午後終了後府內有力者銀行會社各官衙等を案內にて歷訪着任の挨拶を爲せり尚ほ深川府尹は當分の間原金旅館に滯在の豫定

官民の接觸が第一
役人風吹かするは禁物だ
……と玄角知事語る
着任の其日、新官舍にて

【全州】全羅北道新任知事玄角仲熾氏は十六日午後二時自動車にて家族と共に赴任したるが新官舍前には官民有志學校生徒警官愛國婦人會員消防組等多數の出迎へを受け一々

叮嚀に挨拶

を交し直ちに新築官舍に入れり記者は三十分後官舍に同氏を訪問したるに折柄在川警察部長及び高橋警視居合せて紹介さる知事は見るからに丈けは低いが快活で元氣さうな人、相對應して次の如く語るので直ぐ比較論が持ち上る

東京とか中學校設置の如きも兩道競爭をするが如きは甚だ皮相の感がある私は全羅兩道を

打つて一丸

としたい位に考へてゐます本道は前知事李軫鎬氏が各方面に活動されてゐるので充分治績が擧げられてゐる其の後釜に參りましたので後が繼げるか何うかまあ皆樣の御指導と御鞭撻に俟たなければなりません私は引込み主義が大の嫌ひで暇さへあれば出掛けたり民間と接觸してゐます全南にゐる時或者は餘り輕くては

知事の貫目

がありませんで又貴方のやうに何でも直きに取引されては吾々の立場がありませんと迄注意されたこともあつたやうですがそんな事を考へてゐるから大間違ひです今日の時勢に俺は知事樣だ俺は郡守樣だなど、納まつてゐては到底今日の時代に容れられぬ官憲萬能の時代は最早數世紀過ぎ去つてゐる若し役人風でも吹かして納まり返つてゐる者がありますれば夫れは

大きな間違

ひである治政の誤解は往々斯う云ふ處から起るのである云々……記者は其の平民的な溫顏に接したことを嬉しく感じながら辭した

振興農林共進會
平澤にて開催

【平澤】京畿道振威郡に於ては農事改良疏菜並に造林思想を鼓吹する目的を以て來る十一月下旬三日間の會期にて振威郡農林產品共進會を開催すること、なり目下其籌備調查中なるが右は主として本年度出米穀並に林產物及之が副產物を陳列する計畫なるが、一般各面に於て出品を勸誘すべく寄々協議中にして、協贊會側としては附屬事業として書畫、骨董其他を陳列して景氣を副める方針にて經費用一千圓の豫算を計上し居れる模樣なり

鴨綠江
川開き盛況

【新義州】鴨綠江日報社主催の鴨綠江川開きは十六日夜例年通り盛大に催されたるが觀衆九千餘の多數を算し大盛況裡に十一時閉會せり

安東縣船舶出入

△櫻島丸出帆　朝鮮郵船櫻島丸は十六日朝出帆橫濱へ向へり積荷は原木二百噸パルプ八百噸雜貨三百噸なりし◎隆興丸は十六日入港十八日阪神へ向け出帆したるが荷物は木材二百五十噸、雜貨二百噸なりし(安東縣)◎厚海丸出帆　天草汽船取扱帆興の厚海丸は十九日入港二十日出帆の豫定なるが荷物は木材六百噸雜貨二千噸なりと(安東縣)

船舶職員の試驗
合格者は四名

【仁川】八月十日より仁川港務出張所に於て執行中なりし定期船舶職員試驗は十六日終了したるが受驗者十五名に達し內甲種船長以下八名機關部受驗者にして筆記試驗及口述試驗を經て合格したる者左の四名なりと

機關部三等機關士　木村良助
同　　　飯島齊郎
同上　　水口德雄
同上　　北川幸吉

立川氏の美擧

(天安)天安に電話架設は許可となり架設費もそれ〳〵拂込濟みなるが學校組合事務所用の架設費に付豫算なく當局方面に於ても種々考究中にて學校組合管理者同評議員等に於て頗る困り居たるに同地方に於ける有力者立川氏は之を聞き個人として該架設費の寄附を申出でたる由にて同地方の爲め感謝すべきことなり

社會教化の宣傳

【新義州】朝鮮總督府主催の新義州に於ける關講師太郎氏の社會教化事業に關する講演會は十七日午前九時より公會堂に於て開催されたるが學校職員及道廳其他各官衙職員二百餘名來會同一時盛會裡に閉會せり

評議員功勞表彰

【仁川】既に退職せる仁川商業會議所前評議員に對し規約に依り大々其の功勞を表すべく二十日評議員會に附議する筈なるが其の該人名左の如し

△感謝狀　北浜、何野竹之助氏　△感謝狀進呈　今村氏　△同上野文一氏　△感謝狀　朱合共氏

學員の水泳盛況

【平壤】平壤府警察署にては十七日午後一時より府吏員等舊府廳附近に於て府員の水泳を試みたり

優勝旗爭奪　大田少年野球大會

期日　八月二十一日午前正八時より
場所　大田本町グランド
選手　滿十六歲以下の者に限る
主催　京城日報大田支局
後援　大田驛野球團　東拓大田支店野球團　大田青年野球團

銀行會社
興林造紙公司
日支相互重役

前任者吉林督軍鮑貴卿氏と大倉喜八郎男との合辦事業として着々計劃を進めつゝありし吉林製紙公司は今回其の名義を興林造紙公司と改名し日支相互に重役を選任したり(奉天)

◎支那側　取締役　王顧位、闞朝璽、闞溶源、鄭子超、周子知　監査役　陶英
◎日本側　取締役　大倉喜八郎、中村伊九郎、鎌田彌、彼末德雄　監査役　式村茂、川本靜夫

朝鮮材木改造

朝鮮商事信託株式會社を解散し朝鮮材木株式會社と合併する事となりたるが其の內容を聞くに朝鮮商事信託は資本金百萬圓の四分の一即ち二十五萬圓拂込みの朝鮮材木は資本金五十五萬圓に付內會社を合併して公稱資本金百萬圓とし其の二分の一拂込即ち二十五萬圓拂込みとして朝鮮材木株式會社を存續する事になりたるなりと(新義州)

交易五萬祝賀

奉天商品證券交易所は開市以來逐日好況に趣き十五日の如きは前後場を通じて五萬五千と云ふ記錄を作つたから直に同夜部內テルに於て關係各方面其の他新聞通信記者等多數を招待して祝賀會を開催せり尚ほ十六日も前場二萬五千後場又二萬の多數の手合せありたりと(奉天)

地方集會

◎鮮人學生講演會　去る十五日午前七時より安東公會堂に於て朝鮮人留學生の思想問題に關する講演會を開きたる聽衆約三百名に達し非常の盛會なりし(安東縣)

ゴシップ

【平壤】一時は社界よりも驚嘆の眼を以て迎へられた平壤警察の淘汰も最近不良警官の沙汰と共に署內は新しき緊張振りを見せ署係各々官吏や豫防や檢擧に惹中大汗みどろの活躍は注目に値する▲加ふるに從來一內鮮刑事は平澤附近の偵邏して居たのが更に矢野、西井、浦崎、安仲、內基並に六月一日から開所した各駐在所にも派同して大に其の快腕を振ふ相な一層に意を強うする譯だ▲然るに其の活躍振りに對しても民心は悅服の證であらねばならぬのに斯長に對しては餘り好感を持つて居ないのは果して如何なる暗影の存するのか鮮人の心裡に果して何の影がさしたのか記者も知らず但し當局としても一考を要する研究資料であらう

胃腸藥タラコン

偉大なる其藥効を見よ
不治の患者も始て光明を視
慢性の病人も忽ち輕快を得

本藥の特性
第一、弛んだ胃腸の筋を引締めて食物の胃腸に滯る人消化不良の人便秘する人下痢する人何れにも卓効あり
第二、胃液の分泌を整へて酸い水や苦い水やゲップの出る人胃腸の痛む人特に胃酸過多胃潰瘍に奇効あり
第三、タラコンの強烈なる剌戟力は胃腸に生じた異性物を攻擊し手術の外療法なき腫癖にさへ驚くべき効果あり
第四、此藥の配伍を變へると色々の病に卓効を發揮しタラコン糖尿湯は糖尿病に奇効あり第五特方タラコン湯は不治の難病とせらるゝ腸結核の下痢發熱盗汗を治して大に疑病を躍進し驚歎すべき成績を現はします

◎藥價(各藥店にあり)　散藥煎藥各五十錢、一圓二十錢、二圓五十錢、五圓十圓、タラコン糖尿湯第五特方タラコン湯各一圓五十錢、三圓、六圓、十二圓、送料十二錢、海外四十五錢

ぜんそく湯　つはり湯　タラコン

本舗　東京市小石川區下富坂町廿番地　無量壽藥園　(電話小石川二九五六番　振替東京二〇〇二一番)

ぜんそく湯

たん、せき、息切れ！今にも死にそうな重症の喘息で日に幾本さなく注射をしても治らぬ人さへ此ぜんそく湯でサツパリと治ります二度とおこらぬので喜で居る方が沢山あります、効能の確實なることは決して他に比類なく而かも何等の副作用なき天下一品の妙藥です但し他にお醫者でも此藥を御推賞になります喘息に苦しむ人は是非御試めし下さい◎藥價六十錢一圓五十錢三圓六圓十二圓送料同前

立秋後が
蟲干の好期……

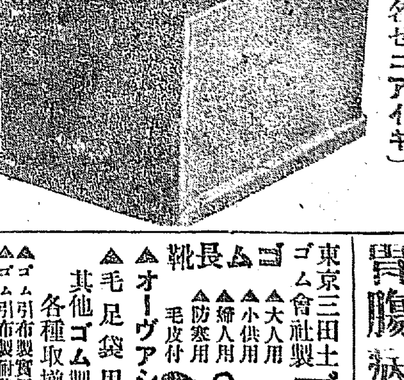
土用中よりも立秋後の方が空氣が清澄で蟲干に一層適して居ります此好期にお衣裳お道具其他すべてのお大切の品の蟲干を爲さる必要が御座います蟲干後に藤澤樟腦をお入れにならぬと折角の蟲干が無効になりますから此點特に御注意申上ます

◎種類　大形　中形　小形　錠石形
◎各地藥店小間物化粧品店にて販賣せり
◎値段ト落職前に大差なし今御購求好期

發賣元　大阪　東京　京城　藤澤友吉商店

◎類似品形し商標御注意を乞ふ

發明特許 新案登錄 金錢記錄出納器(一名ゼニアイキ)



過失ト忘却ニ防グニハ最モ進歩シタモノゼニアイキヲ御使用下サイ金錢ノ勘定ガ心地ヨク合ヒマス

京城本町二丁目　株式會社　熊平商店　電話長六二四・三二一九

財團法人 電機學校 生徒募集

△校內生晝間部夜間部豫科一、二期本科一期
△校外生及豫科本科講習生臨時入學を許す

△夜間部高等科本科新設
△試驗なし
△申込九月末日限
△規則書無料送附

東京神田區錦町

東京三田土ゴム會社製 ゴム製品各種

△ゴム長靴
△大人用　△小供用　△婦人用　△防寒用　毛皮付
△オーヴアシユース各種
△毛足袋用婦人直履
其他ゴム製靴各種取揃へ有之候
△ゴム引布製實用マント
△ゴム引布製耐酸耐水前掛
△ゴム引布製水作業用簡袖上着
△ゴム手袋染料用藥品用洗濯用の各種
(洗濯用は婦人方の水仕事に使用すれば手の荒れを防ぐ最も實用品なり)

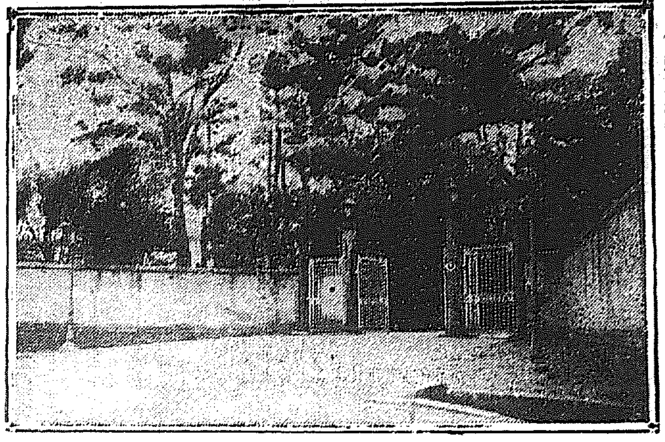
特約販賣
定價表御希望の方は郵券二錢御送付次第進呈す
東京市神田區今川橋停留場前
御希望の方は御中越被下度精々御便宜相計可申候

東京三田土ゴム會社製品販賣所　西山ゴム商店
電話神田二八二番　一四三三番
振替東京三三八三三番

內科 胃腸病 石川醫院

京城本町一丁目
電話一三九〇番

◎歡聲漲る王世子邸



優遇詔書

本日(十八日)官報號外にて左の優遇詔書公布せらる(號外再錄)

朕惟フニ王世子李垠ハ李家ノ元儲ニシテ令聞日ニ昇リ碩徳月ニ高ク洵ニ内外ノ瞻望タリ我カ皇考子愛最モ厚ク久シク寵光ヲ受ク故ニ朕ノ世子ニ對スル情誼殊ニ厚ク親眷渝ルコトナシ今次李家祝アリ其生誕スル所ノ男子ハ世家率循ノ繼子ニシテ能ク當ニ休祉ヲ受ケシム可シ乃チ待ツニ皇族ノ禮ヲ以テシ特ニ殿下ノ敬稱ヲ用井シム並ニ皇考ノ聖慮ヲ體シ殊遇ノ意ヲ昭カニス

御名御璽

大正十年八月十八日

宮内大臣
内閣總理大臣 連署

王子御出生で全く内鮮融和が成った

高事務官謹話

李王世子妃方子女王殿下には鳥居坂御用邸の日本間の大廣間なる御座敷に御寢遊ばされ相磯博士、醫師鈴木愛之助氏岩崎助産婦看護婦數名御附添參らせたるが王男子御分娩と共に

梨本宮家に

御通知申し上げたるに御母君伊都子妃殿下には午前五時御用邸に成らせられ何くれとなく御世話ありて午前七時御歸邸相成りたり又世子殿下にも御歸床、王男子に御對面御滿足の御模樣に拜せられたり尚今朝來各宮家御使を始め鍋島公御使、關屋宮内次官、井上宗秩寮總裁、仙石事務官、白根[illegible]紀當樣々御祝びに來邸し

邸内は混雜

を極め居れり李王世子邸家務官高伯爵は謹むで語る『昨年四月二十八日御結婚遊ばされて以來一年三四ヶ月になるが兩殿下には御仲睦まじく何處かへ成らせらるゝには何時でも御同列なされたには世子殿下には陸軍大學が休暇中にも拘はらず御避暑も遊ばされず毎日近衛騎兵聯隊へ御見學の爲御出勤遊ばされた。兩殿下の御成婚のみでは

内鮮の融和

も十分と云ふ譯には行かぬが今回男子御出生で全くの融和がなつたと謂へる世子殿下にも大層御滿足で午前八時御出勤遊ばされたが正午には御歸邸に相成り王男子と御對顏遊ばされた云々(東京支局特電)

皇后陛下より李王へ御祝電

皇后陛下には王孫殿下御出生の趣き聞し召され大森皇后宮大夫より左の如き御祝電を京城昌德宮李王殿下に宛て方長官宛發遊ばせられた

王世子妃御分娩王男子御誕生ニ付皇后陛下ヨリ御悦ビ仰せられた

進セラル

右の趣き李長官は直ちに李王兩殿下に言上申上げたるに兩殿下には親しく御電文を御覽遊ばされ更に鳥居坂世子殿下に御通知相成つた

御優詔の寫を宮相より御交附

李王孫殿下御生誕に關し畏きあたりの御優詔の寫は十八日午後四時牧野宮内大臣捧持して鳥居坂なる世子殿下邸にて御交附申し上げた

世子殿下 御禮言上の爲日光へ

世子殿下には御優詔及皇后陛下の御祝電に對して御禮言上の爲め十九日早朝日下日光田母澤御用邸に御避暑中の天皇、皇后兩陛下に拜謁の爲め御出發あらせらる

李長官の出發は十九日夕に變更

李王殿下同妃兩殿下には右御禮言上の爲め十九日午前十一時李長官を總督府に差遣され御禮御傳達方を奏請せられた尚李王職長官は廿日朝東上の豫定を變更して十九日夕發急行列車にて東上する事に決定したが一行は長官の外に朴事務官及屬官二名である

御命名は已に内定してゐる

御命名式は二十四日と決定したが御命名は李王殿下の御指圖を仰いで李長官一行が東上の上世子兩殿下御命名の御形式を採らせらるゝ筈で既に内定せられ拜聞するが既に内定し長官東上の後開封する由

兩夫人 御祝詞言上

總督總監兩夫人は十九日午前十一時自動車に同乘して李王妃殿下に御祝詞言上の爲仁政殿に伺候し小時御對談申し上た後退出した

東上代表者 李達鎔氏に決定し金觀鎬氏隨行

詮衡中なりし朝鮮貴族の東上代表者は李達鎔氏に決定し贊侍金觀鎬氏隨行する事となつた

慶賀の極 國分次官談

國分次官は謹んで語る御結婚は昨年四月廿八日にあつたが其後御姙娠以來到つて御壯健で且王男子御出生と聞いて實に目出度い限りであります王殿下を始め取り分け王妃殿下の御喜びは一方ならぬもので立派な王孫殿下の御誕生と共に李王家の益々發展る事は眞によろこばしき限りであります

主なる祝電

十九日午前までに李王家へ到着した祝電の主なるものは牧野宮相、内田次官、井上宗秩寮總裁、倉富顧問其他宮内省高等官多數にて世子殿下に對して御祝電を發送せられた

京城府より紀念品獻上 澤村事務官祝詞

王孫殿下御誕生に付昌德宮内に於ける御慶事に關する諸式次第は左の如く決定した

▲十八日より三日間仁政殿玄關に於ける一般の祝賀を受けさせらるゝ事は既報の通りにして二十日早朝宗廟及永寧殿に於て告由祭執行二十四日御命名式當日には鮮内に於ける御親族を仁政殿に御招待遊され御内祝の儀を行せらる

尚京城府よりは澤村事務官十八日正午府民を代表して御祝詞上したる上京城府よりは王妃殿下に對して紅白の綸綴各一匹を紀念品として獻上する事となつた

李王の御命名書を李男が捧持して東上 李世子妃殿下家職談

李王世子妃殿下御分娩に就き同家職は語る

殿下には昨日來御模樣ありて今曉御安産遊ばさる妃殿下も王子殿下も至極御壯健なり直ちに日光御用邸に御避暑中の兩陛下及び京城の李王家梨本宮家を初め各宮家に電報又は電話にて御通知申上げ御祝電あり從來の法規には

王族の王子

には殿下の御稱號を附する規定なきより兩陛下に王子に殿下の稱號を賜はるやう奏請せり本日御許可あるべしと思はる多分二十四日に御命名式行はるべし御命名は畏くも殿下遊ばす筈なるも

李王家との關係

もあり京城の李王家の御使として上京の際李王職長官李載克男が李王の御命名書を捧持し來るべくと拜察す從來の例に依れば

皇族家では

五十日の後賢所參拜遊ばさるゝ例なれば此度も方子女王殿下が皇族家より出でたる關係上各皇族同樣賢所御參拜遊ばさるゝならむ(十八日東京支局特電)

王孫發育麗し 梨本兩殿下お喜び

(十八日東京支局特電)

李王世子御男子の體量は八百四十匁にて御發育頗る麗しく梨本宮同妃兩殿下には御側に在つて既に二度迄も御見舞あらせられたり

李王世子邸に祝賀の歡聲溢る

李王世子邸は十八日朝來各宮殿下より祝賀の御使あり宮内大臣其他の參賀織るが如く邸内歡聲溢れたり御命名式は七日目の筈なり(東京特電)

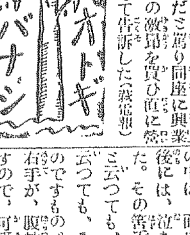
□□□虹彩よりも□□□ 果敢い戀の物語(二)

『さらば故國の灯よ海よ』彼女は戀人と京城へ遁れた

武藏野には毎日冷たい風が吹き捲つて居た大正九年が逝つて十年が近きに迫つた年の押し詰つたある日の夕暮であつた。朝から大塚の方に遊びに行つた朴春鐸はたゞならない面持で深い夕闇に泳ぐやうにして歸つて來ると悵然と物思ひに沈むで居る小枝子の前に身を投げ出した『小枝さん!もう東京に居る事は出來なくなりました。どうしても歸らせう朝鮮へ……』突然叫ぶやうな朴の聲に驚きの眼を瞠つた小枝子は恰も心臟を抉ぐられた人のやうに蒼白めた。が朴は小枝子の涙の間にはあまり多くは語らなかつた。が男の言葉少に對して徒らに小枝子の眼から ぬるい涙はほたほたと頰に流れるのであつた『ツむ[illegible]何處へでも行つちまへ…誰生!』とさきつぱ叫むで男胸をドンと突き飛ばす鐵火は小枝子には無つた。またしても『ごふぜ別れねばならぬ身なら一緒に死んでしまいませう』と言ふ悲戀悲歌のロアンチストでは無い『ぢあ私は貴方の行處どこへでも漂浪つて立派に暮しませう』と言ふフェチヤに對するマシヤでも默つた。ほんとに小枝子は斷崖に立ちて突き落されるを待ちまた誘はるゝまゝに水に流れる木の葉のやうなこれはつかしの理性も持たない弱い女であつた、戀の盲愛者と言ふより仕方が無かつた。それから間も無く二人の生活はまるで蠶の戸をパタ〳〵閉めるやうに發まれて二日後には品川驛に旅姿の小枝子と朴春鐸は人目を憚るやうに下關行の急行車に乘り込むだ。汽車は夜は通して暗い鐵路を油り小田原を過ぎ京都を通つてまるで平家の落人のやうに下關にひた走つた。關門の夜景は實に素拔燦爛たる灯は黒い夜の水に映じて美くしい眺めであつた旅人は下關と、釜山との鐵道と、寛城子のロシヤ町には一種言はれぬ哀愁を抱くそうだ。小枝子もそれであつた何時再び逢はれやうも無い東京、親兄弟、種々な情感に唇を嚙むだがもうそれは遲い。高麗丸は長い水脈を名殘に日本内地の島々にさらばを告げて居た。人間の生活は何處に行つても一本々々悲哀の十字架を突き刺しては彷徨ふのだ

それから二人は京城に來て小枝子は初めて南大門の樓閣が澄むだ冬空に聳うましく搖るゝのを眺めたのは丁度東京を出發してから三日目であつた『随分遠くに來てしまつた』倭城臺から京城の市街を見下した時に彼女はこんな事も悄然と呟いた寒い日は毎日續いた朝鮮の寒さはまるで背中に氷を脊負つてるやうだとも彼女は思つた。小枝子は鍾路の裏町の鮮人宿屋の暗い一室に毎日辛い食物を見つゝ泣く暮であつた。

ムク〳〵の噺 大庭利生



人間を、誑すことも、なんにも出來ない。春生れた許りの可愛らしい。クリ〳〵と太つた子狸のムク〳〵が、父狸や母狸の出た後で、また、いつもの樣に友達の所へ、遊びに出掛けました。暑い日が續いて、昨日、久し振に、この山の中にも、夕立が、訪れて、急に秋でも、來たかのやうに、涼しい日でありました。

ボク〳〵、それは、嬉しさうな顏で、片言混りの、一人言を、云ひながら、濡れた落葉の上を、歩く音でした。

ヒヨツクリ〳〵して何時の間にか、二三度、鬼ごつこをして遊んだことのある、古木の根元に來ました。ムク〳〵は兩手を胸で×印に重ねて、何か、考へ始めました。そして、右手でポンと腹鼓を打つたのです。

『ハアークション!』

ムク〳〵が、嚏に、ギヨトンとして、木の枝を、見上たとき、日雀が小枝を、クルリ一廻りして、ヤツト落ちるのを、支へて元の位置に戻つた處でした。柔しい聲の、ピン子が、ノコ〳〵來て、

『ムク〳〵さん今日は!』

『ハアーリシヨン!』

ピン子がまた、クルリと一廻りしました。ムク〳〵は面白くなつて、態と、二度も三度も繰返しましたので、その度に、クルリ〳〵廻る、日雀とピン子は逃げて終ひました。

木の葉や、石塊をクル〳〵させる、お稽古をしましたので、今はもう誰も彼も、ムク〳〵のくさめの命令通りに、ならないものは、なくなりました。始めの中は、面白かつたのも、却て後には、泣き出したくなりました。その筈です『お父さん!』と云つても、『お母さん!』と云つても、それが皆、嚏になるのですもの。その度に一人でに右手が、腹皷をポン、打ちますので、可愛さうに、お腹の工合まで、惡くなりました。

あちらこちらから、この珍しい、狸の子を見るためゾロ〳〵と、集まつた獸物が、風に吹きまくられるやうに、逆さに、へる許りで、その中に居た、親狸も如何することさへ、出來ませんでした。散々に嘲らされたはてに、丁度折良く、通り掛つた、慈悲深いお上樣が、哀れがつて、嚏の出るのを、止めてやりました。そして、お上樣は云ひました。

『他人に出來ないことが、自分に出來ても、それで迷惑に、成るやうな事をしては、いけないよ』と。

ムク〳〵をはじめ、皆喜んで厚くお禮を述べました。

親子三つはお上樣のお蔭で、大きな月の下を、夜明けまで、皷に合せて歌つて、踊ることが出來ました。

今も尚、大七ヶ原で、月のよい晩には、樂さうな、腹皷の音を、私達は聞くことがあります。

愛兒二人を伴れ女房の投身未遂

原籍愛媛縣三非郡大町村當時安東縣滿鐵宿舍居住機關士松田市松妻トヨコ(二〇)は十六日良人に叱責せられたるかにて四歳と二歳になる兩兒を連れて家出し同夜八時半頃鴨緑江鐵橋上流約四百米突の地點より兩兒を脊負て投身自殺を圖りたるが鐵橋衛兵の爲めに發見直に救助され良人に引渡さる(新義州)

節劇を罵倒し大學生告訴さる

山口縣萩町師範學生雄谷大吉は同町壽座に開催した節劇の際常に重友君は節劇は芝居でも五倍でもない化物だと罵り同座に興業中の俳優連の激昂を買ひ直に營業妨害として告訴した(萩電報)

平澤より

▲問題の點呼 來る二十一日午前九時より平澤公立小學校に於て[illegible]

▲[illegible]委員任期滿了に付來る二十日[illegible]に於て同委員選擧を行ふ由[illegible]に於て何れも社會教化に關する講演並に施政宣傳に關する活動寫眞を映寫して鮮人をして施政[illegible]

開城通信

▲面事務所新築 松都面(開城)[illegible]

▲劍道獎勵 開城署劍道指南[illegible]氏は去十六日夕官民有志を夜明[illegible]に招待して著任の披露を爲せり[illegible]して中本部長當地在勤を命ぜら[illegible]れたるが以後署員全部は固より[illegible]

銀行貸出種別

[illegible]譯を示せば左の如し

種別	口數	金額
不動産貸付	[illegible]	[illegible]

要[illegible]極めて閑散相場も從つて變り[illegible]なく松印九圓七十一錢勝利九圓[illegible]二十二錢を唱へ居れるが九月央[illegible]

正午頃府内居珠[illegible]百一九番地[illegible]男は十番地所在の井戸浚渫中[illegible]皮袋に包まれし一挺のピストル[illegible]調べ中なりと

鮮人女事務員

京城府で初めて採用

[illegible]もあり中々ハキハキして内鮮[illegible]人に對する應接が出來て誠に都合が好いとのことである今[illegible]

誰れにもわかる 男女 觀相秘傳

見れたくも見れぬ振り欲しくも貰はぬ振りの縁談のみならず就職取引男女交際其他何事にも一目見てスグ相手の胸の底の判る愉快利益な事はない、況して自分や他人の運命迄知れるに於ては、斯道の大家白龍子が男女の熱望に報ひ本書『人相の秘訣』を現し得意の人相の外言語動作よりも相手の胸中の秘密を何人にも分る樣に説明せるものなれば本書を一冊さへあれば即座に人の心を自由自在に探知し得る總振假名

特價八十五錢 代金引換一圓 振替東京四八六九三 東京市芝區南佐久間町 有文館

胃腸病院

東京市麴町區内幸町一ノ三(日比谷公園前)

電話銀座長九七一番九七二

院長醫學博士 平山金藏

副院長醫學博士 神保孝太郎

商品は製作者の人格です

京城本町二丁目郵便局前 歐米式各種靴製作 北村號靴店 電話一四七七 振替八三〇六

結核專門 古賀病院

[illegible]

セメント瓦

特許セメント瓦製造株式會社

京城府明治町一丁目

長電話九三七番 龍山電話二四四番 龍山電話九一八番

金牌受領

自動車 改造修理 諸機械製作

京城岡崎町五番地 電話取次京城一〇一番

和田鐵工所

前東京瓦電自働部技工長 主任 川端忠四郎

宮内省御用達

ヒゲタ醬油

千葉縣銚子港 銚子醬油株式會社釀造

代理店 京城明治町二丁目 山邑酒造株式會社京城支店 電話長八四九番・二四五四番 振替貯金口座京城七五番

どんな痛みも飲んでよくきく實驗藥 リウマチス 神經痛 内用藥 パスチル

定價 五十錢 一円 二円 五円 送料無料

最寄の藥店に有なくば本舗へ振替で

本舗 東京赤坂區新町三丁目 株式會社 富谷製藥所 振替東京七〇八一番 電話芝六二八〇番

謹告

弊店儀從來漢江通四番地ニ於テ營業能在候米國テキサス油販賣組合ノ事業擴張ノ爲今回米國テキサス石油會社京城代理店トシテ左ニ營業開始仕候間一層ノ御引立相願度此段謹告候也

追而副代理店及御小賣御希望ノ方ハ至急御申出被下度便宜御相談ニ應ジ可申候

米國テキサス石油會社 京城代理店

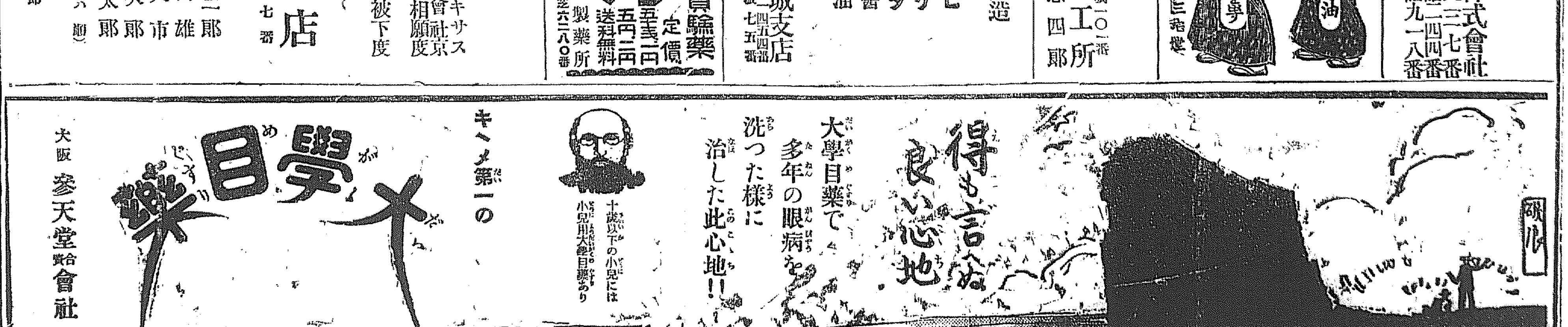
京城府南大門西側(小杉組階上) 電長一八七番

(組合員) 辻本嘉三郎 山岸富雄 古館又市 天日常次郎 荒井初太郎 (イロハ順)

支配人 中野倉三郎

商品種目

石油 揮發油 機械油 各種グリース 燃料用重油 アスファルト 道路用油 ルーフィング 石油副産物一切



……於て執行平林中佐指揮の下に振威安城郡に於ける在郷軍人に對し演習を執行する由
▲學務委員　平澤公立普通學校……
▲敎化宣傳　京畿道參與官、理事官等一行七名は來る二十八日平澤公立小學校に於て、二十九日は振威郡北面鳳南里普通學校……一般の周知に努むる由、因に同一行は巡講隊として二十八日安城より來澤する豫定なり

……事務所建築は當地多年の懸案たりしが愈本年度に於て新築を行ふ事と成り來廿日競爭入札を以て工事請負を爲しむる筈なり
……一般官民有志に對しても宣傳奬勵を爲す方針なりと云ふ
▲石井判事招宴　過日赴任したる開城法院支廳判事石井彌太郎……

……商業會議所調査に係る京城組合銀行七月中の擔保別貸出總額一萬六千八百三十二口金額六千〇八十一萬一千餘圓にして比例內
有價證券貸付
貨物貸付
信用貸付
合計

石油界不變

石油は……以間の需要期に入れ需要の增加を共に相當に活況を呈するに至るべし

井戸から短銃

十七日……を發見し直ちに鍾路署に屆出でたるが長らく水中に在りし故か銃身は黑色に錆び使用に堪はず何者の所持せるものか鍾路署に取……

京城府の第二課では今回鮮人の女子を事務員に採用したのはこれが嚆矢で張學瑞と云ふ女子事務員を採用した同女は女子高等普通學校を卒業して暫く教職に在つた經驗で此種の官業で鮮人女子を採用……若し成績が良好であれば今後出來るだけ多く採用することゝし……

東宮御歸朝と朝鮮の奉祝

奉祝日は九月八日

東宮殿下御歸朝奉祝に關しては內地との振合もあり目下當局に於て內地へ問合せ中なるが大體に於ては左の方針なる由

一、各地方の奉祝は各地團體の自發的施設に俟つこと
一、九月八日を一般奉祝日と爲すこと
一、御歸朝當日及奉祝日には國民一般國旗を揭揚すること

右は朝鮮全部を通じての總督府に於ける方針なるが京城府に於ては先頃來總督府及び道廳に其具體的方針に就て打合せをなし種々協議中なれば總督府に於ける十九日の局長會議の結果を見て更に商業會議所及び各種團體の幹事と協議し其擧行方針に就て具體的に決定する由なれば遠からず之が發表を見るに至るべし

金剛探險隊員の命名せる　神仙峰

京城府の奉祝方法

廿日協議會開催

皇太子殿下御歸朝に付京城府にては奉祝方法を協議する爲廿日午前十時半より京城府吏員、府協議會員、學校組合會、學校評議員、商業會議所、銀行集會所、府協議會の當番幹事を集合し協議すべし

宗廟告由の御式

廿日午後五時擧行せらる

李王家に於かせられては二十日午後五時より祭官をして宗廟並に由孝殿を祀らしめ王男子御出生の告由の御式を擧行さるべし

王孫の御名字

王孫殿下の御名命は於王職長官上京宮內省と打合せの上御命名式を擧行せらるゝ由にて李王家にて內定せられたる御名字は玖、晴、晰の三字にして其內より撰定せらるゝやに承る

漳州丸遭難者

屍体捜索

流球那覇沖にて遭難したる漳州丸乘組員の屍體は全力を擧げて捜索中なるが其後火夫長一名靴二足、百四十間入蓋口一個を發見せるのみなり（那覇電報）

遭難船相亞いで

辛ふじて關門兩港に避難

十六日以來の暴風雨

十六日以來の暴風雨は昨夜より益々荒れ日本海一帶に波高く遭難汽船數隻たる長崎縣北高來郡戶石村漁船二十七隻遭難し尼ケ崎小池川汽船天正丸（三千百八十五噸）は瓜哇より歸航の途沖繩近海にて遭難無線電話其の他各所を破壊され辛じて門司に寄港せり關釜聯絡船は昨夜及び今朝共入港せず關釜は昨夜出帆せず今朝九時半高麗丸危險を冒して出帆せり爲めに今朝發の定期は取止となる（十八日下關特電）

道警察部の水泳漕艇演習

今日漢江で

京畿道警察部では例年の如く漢江に於て同部常備消防隊の水泳並に漕艇演習中なりしが愈二十日の土曜日を以てこれが納會を行ふ事となつたが日時場所及當日のプログラムは左の通り

日時場所　二十日午后一時漢江廊浦對岸に於て擧行
▲競技　競泳、小距離、中距離、横斷、各數回　▲競漕　横斷數回　▲餘興

其他にして當日の優勝者には賞品あり餘興としては網及魚士上の角力等で競技に就ては外來者の飛入を許さず

第二世大本教出現

▲非守や黑燒を飲せ　▲良家の婦女を彧す

近來橫濱市南吉田町に第二世大本教と稱する邪教現れ巧に智識階級者の家庭に喰入り神諭を弄して非守の黑燒をのませ良家の婦人を手當り次第凌辱し强姦詐欺竊盜等を働き居たるが今回檢事局に逮らる（横濱電報）

京電社員動搖

昇給の不均等に原因して

京城電氣會社にては八月一日附社員に對して昇給を行ひたるが數日前より右給料値上の率の不均等及び不正社員の剔抉の類發するに社員の一部は不平を抱き集合を重ねてストライキの擧に及ばんとしつゝあるが十八日午後本町署に於ては治安維持のため會社重役に懇談的に注意する處ありたるが妥協を見出すは甚だ容易ならず現在にては某氏等の態撫に小康を保ちつゝあれど何時如何なる事件の勃發を見るや知れずと本町署にては注意傍觀中なるが萬一の場合に對しての準備は具はりつゝありと

徵兵忌避罪になるか？

內鮮人同化劇の節書にある樣な實話

京城府龍山元町一丁目一二五柴田磯太郎の婿養子柴田仲元（二）は本年適齡に當り去る五月徵兵檢査に召集されたが所在不明の爲め龍山憲兵分隊に於て引き續き行方搜査中の處十九日午前磯太郎の妻ヨネを呼び出し取調べの結果

東京に於て　苦學して

ゐることが判明した同時に仲元は鮮人であることが判明し係官をして呆然たらしめた其の事情を聞くに仲元は平安南道生れの鮮人で數年前より柴田磯太郎と知り合ひ昨年九月磯太郎の長女玉子（一九）に婿養子となり原籍福岡縣絲島郡前原町役場に

婿養子縁組

の入籍手續を濟ましたが仲元は獨立獨步の志を立て將來成功すべしと忽然同家を出でて旅順に行き立ち働きたるも思はしからずと去る三月飄然東京に出で勞働しつゝ專心苦學に奮鬪しつゝある感心な青年なるが徵兵檢査を受くる義務が果して有るや否や、又昨年九月は未だ內鮮人通婚法の發布せざる當時のことゝて婿養子縁組の手續きが果して有效なるか目下其筋に於て研究中に屬し

徵兵忌避罪

の構成如何も疑問であるといふ兎に角內鮮同化の實を擧けたるは甚だ嘉すべきことであるが昨今磯太郎宅に於て何事か哀切らんとする事情起りたるやにて附近の人達は深く仲元に同情してゐる

朝鮮で稀有の重大事件發覺

被害者は全鮮に及ばん

本町署大活動を開始

數日前より本町署にては俄に色めき渡り司法刑事は市內某所に活動を開始し既に有力なる證據を把握したる模樣にて十八日午後八時半頃吉村本町署長は長間司法主任と長時間に亘り熟議を重ねそれより同道して千葉警察部長を官舍に訪問して猶は深更まで檢擧方針を打合せたり、右事件は市內某所に係る重要なる背任事件にて本町署の活動は進捗し內容を一度世上に發表せらるゝや朝鮮に於て前代未聞の大事件にて連累及び被害者は全鮮に亘り萬を下らざるものなりと

杭を誤魔化す

新義州高等普通學校の新築基礎工事に從事しつゝある支那人二名は該工事に長さ九尺の丸太杭を打込む筈のものを長さ四尺五寸の杭を打込みたるやにて新義州署に於て取調られたるが更に其當面の責任者たる內地人原田某も一兩日前同署に引致され目下取調中なるが右は夜間密に打込みたるものらしく十六日迄に發見せられたる不正杭千百八本の多きに達したりと（新義州）

『前借踏倒しは罪にならぬ』

＝自由廢業した女郎の公判＝

檢事は餘罪で懲役一年求刑

京城新町遊廓に娼妓稼業をしてゐる內に自由廢業をやつた處から以前取引關係がある飲食店其他から物品や飲食代の詐欺だと告訴され剩さへ抱へ主君の江からは前借踏み倒した上

翡翠入金簪

を盜んだと本町署に訴へられた東京生れ鈴川シゲ（二）は警察や檢事局での取調べで前借踏み倒しの告訴や其他の賃借代金に對する告訴は全部篩ひ落されて結局樓主の金簪を盜んだと云ふのと飲食店浪花亭木下シゲから君江の女房の名義を冒用して二圓詐欺したといふ二つの事件のみが犯罪の全部となつて起訴され十九日京城地方法院太宰裁判長係り金綾事立會ひ公判開廷被告シゲは憐れつぽい姿で現れず涙ぐんで裁判長の審問に對しては蚊の樣な聲で應答してゐたがそれでも自分は決して盜んだのでは無く自由廢業をやつた處から斯ふした破目に陷つたのであると云ひ張つてゐた

尙前借金の

事に就いてもくど〱しく陳述してゐたが裁判長は『前借踏倒しなぞは決して問題にならぬ、世間が何と云つても裁判長は認めないから安心してゐるが好い』と同情に富んだ言葉を掛けてから『浪花から金を盜んだと云ふ事と浪花に同じ詐欺した事實はお前の方に

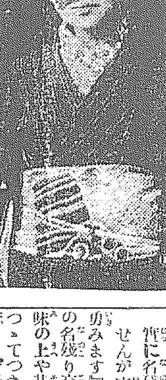
反證が無い

から致し方がない』と審問を切り上げ立會檢事は懲役一年を求刑する太宰裁判長は來る廿六日判決言渡しを宣し結審した

新婚の思出の都に

＝十年振りで轉任する＝

新京城府尹の夫人



夫君の榮轉につれて近く京城に來る新京城府尹吉松憲郎氏夫人は豫て家庭の人として又社交界の人として聞こえのいゝ方であります、家庭には隆一さんと公郎さん、愛子さん歌子さんの四人で子供本位の御家庭はいつも春風の樣な笑聲に滿たされてゐます。遙かに仁川の海を眺めた府尹官舍の應接室で、靜子夫人は吹きおくる凉風を浴びながら近く入城に就いての感想を次の如く語られました『官舍の都合で只今では毎日仁川から通勤致してゐます、今度京城の地に住ひます事は私共には再度で、今から十年前に約一年餘りを京城に過しましたが實に京城の地は私共には思ひ出深い新婚の地で、第二の故郷です、當時の方は殆ど御歸られませんでせうが、學友方も大分京城には在住されてる樣で皆樣から此度京城へ行つたら同窓會でも開いて昔話に花を咲かせ樣などいろいろ準備してお待ちの樣ですから、仁川の方々にお別れは實に名殘りが惜まれてなりませんが京城には何となく心が勇みます』と入城の歡びと離仁の名殘り交々で夫人の話は趣味の上や其他婦人の問題にうつてつきなかつたが、言葉の中には何處にも限りなき歡びの色が滿ちてゐた

見もの聞きもの

京龍館　二十日午前及び午後特に兒童の爲め子供デーとして活動寫眞の映寫をすることゝなりフイルムは『噴火山の實寫』及び『乃木將軍』『明治神宮の思ひ出で』等敎育的の寫眞である

松田式自動車

京城水標町松田謙男氏の發明に係る松田式『自動車機關に於ける氣化器』は同氏先般東上して七月二十八日第七一〇二八號を以て特許出願中なるが同機の特徵とする自動車機關の氣化裝置は排氣管の出口に當りて蝶弁（瓣）を設け開閉の調節に依りて容易に揮發油と石油との兩機關を兼用し氣化器も亦Y字形弁を以て兩機關を兼用するものでY字形弁は揮發油及石油を誘導する器にして轉換方法は極めて簡單なるのみならず始動の際は揮發油機關として使用し敏速に發動せしめ運轉中石油機關として使用し之れによりて半額內外の費用にて運轉し得らるべく運轉上に付きても從來揮發油に依る運轉と些の遜色なし又始動器用揮發油槽（タンク）は一ガロン以上を別に貯藏し得らるゝを以て萬一運轉中石油の缺乏を來す事あるも排氣管の蝶弁を揮發油機關に調節し揮發油機關として使用せば優に二十哩を運轉し得らるゝから其間に石油を補充し得る事容易である其他排氣に依る音響は揮發油に依る排氣の音響と同樣で一の消音器を通過排氣する頗る完全のものなりと

金剛探險隊天幕旅行

太古以來の仙境人間の眼前に展開す

新に命名せる裏金剛

オール大金剛の面目更に一新

外金剛萬相亭にて　田邊特派員

八月五日の記（下）

萬相溪一帶の峽間を彩るものは瀑布、奔瀧、急湍、深淵、懸崖、絕壁、奇岩、怪石……唯恍惚として人を魅せずんば已まざるもので更に岩楓、五葉松、赤松、樺槲躑躅、山萩、桔梗、花房草などの此の豪岩なる風致の間を點綴せる、到底人力の及びもつかぬ造物者の妙技に驚嘆するの外はない、岩は悉く斷層的陷落と節理の面白い花崗岩に四時不斷の風化が行はれ神作用によつて面目を變へ雅致幽邃の印象を興ふるの外に何ものもなく四邊の紺碧や深流に相映じて光彩ある柴褐色の壯觀を見せる所は又金剛を措いて世界何れの地にも又と求め難い豪岩の景致であらねばならぬ。

此より一行は谿流に飛び入り

淺きは渉り深きは岩石をよぢのぼつて進むこと殆ど五六丁程の間は全く一變して流れをはさむ左右の山は忽ち垂直の峻險となり翠巒白嶺北間を挾むるの眺めもすごきまでに人の心膽を寒からしむかくて更に一二丁進めば九天より落下する一大瀑瀧飛んで深淵の底に碎け飛沫一行の面にかゝる時讃嘆の聲は期せずして等しく一同の口を突く余は此峽瀧を神秘瀧と名づく一行は暫らく岩角に起つて四邊の風致を賞してゐたが頓て幽邃無限の感を味はひつゝ白露を渉く流れを一丁程溯ると又もや西天に懸る飛瀑の壯觀さ……幅三間餘高さ六十尺の

樹枝を握り　膂部の戰慄を

瀑身は之を天女の羽衣にもたとふべきか、壯麗美をつくして形容の言葉がない、却つて眞價を下げるかとも思つたが強て羽衣瀧と名付け、一行は此より左崖を攀つてあだふたと上流に進んで行く、然るに天洋、泉原の兩君は容易に上つて來やうとしない、紫瀾君と二人で感じながら滑らかな斷崖の絕壁から見下すと兩君は寫眞機を持つたまゝ頻りに小首を傾けてる『どうしたのだ』と呼んでもなかなか聞かない、遂に碧瀧に向つて石を投じ君等の斷崖にあることを相圖すると、『霧の爲めに瀧が寫せない』……此瀧だけは夜を明かしてもぜひ寫さねば此處動かぬ』と云ふ意味を天洋一流の手まねで知らせる、全く同感の至りである、二人は岩角に腰を下して兩君の努力を稱へてゐると、そこへいつの間にか天洋君來り霧の晴れるを待つから先へ進めと云ふ、紫瀾君と共に上流に溯ると先驅の一行は狹い岩窟にもぐり込んで樹枝を焚きつゝ、辨當をむさぼつてゐる、（時恰も正午）窟は瀑流の傍にあつて水聲淙々の響きを傳へ休憩の場所としては誂らへ向きだが雨が時々岩間から漏るので脊のあたりを脅かすこと夥しい。先づ鑵詰を切つて山中の第一食を味はひ

その美味なるに舌鼓を叩けば

一同も『こんなうまい飯を食つた事がない』と云ふ、びしょ濡れの服裝を火に燥かしてゐると天洋及泉原の兩君『瀧つ壺が晴れたのでレンズに取つた』と鬼の首でも取つたかのやう誇顏に笑みを湛へて上つて來る。休む事約一時間、一行は食事に勢ひを得て稍小降りとなつた雨中を出發する、此岩窟から十間程行くと山はいよ〱迫つて絕壁の峽谷を造り松樹、灌木、草花の凄みに清冽水晶の如き碧瀧が滾々として羽衣瀧に注がんとする美しさ肯をひねりて腕を叩いても頭に名狀すべき形容詞がない、此風景には餘りに粗末だが潜瀧ながら青嵐峽と名命し一行右の上で記念撮影をやる、顧みれは日本海の大觀美、山峽の窓に懸つて標波萬里水天彷彿のパノアマを現出す、行くこと更に十數間矢つぎ早やに一行の眼を驚かしたのは

飛瀑二段を爲して中天より

落下し又直下し赤瀑下する奇觀であつた、稱して銀河瀑と名命し一同探險隊萬歳を唱へつゝ登つたのはこれぞ命がけの百丈の斷崖、一木一草と雖も見捨てはならない輕くそれにすがつて喉落が發れる、同行の坪內良雄君が六尺かの巨體を振はして『尻が動く、輪精管が振動する』と云つたのは決して過言ではなかつた、頭のみ徒らに重量を增して爪先きの今にもフラつき相な感じは一行の等しく味はつた恐怖である、命からがら斷崖を攀上ると、忽ち迫る一大岩山の巔邊から驀然と落下する百餘尺の飛瀧は（幅四間）見ごと見ごと……眞に九天の頂きより龍王の降下するかと疑ゆるばかり其壯嚴にして豪壯なる確かに裏金剛に於ける瀑瀧の主題である、余は稱して『虛窓の瀧』と名付けた案內者阿部、泉原の兩君は語る外內新舊金剛の何れに求めても此の位の壯嚴なる瀑瀧は決して二つとありません、九龍瀑を以て金剛一だと云ふならそれは瀑方の長さに於いてあつて壯嚴絕美の點に至つては此瀧に劣ること數等です』と斷言した。九龍瀧を見ずして金剛山を語るなと云はれたのも實に大正十年八月四日以前であつて探險隊の入山した翌五日の午後からはもろくも

九龍の名稱は木端微塵の運命

に逢着した譯である。一行は茲に於て長箭より虛窓の瀧に至る間を裏金剛と命名し世に新しき金剛を紹介し得るの光榮に誇らずには居られない。溪流は之より次第に狹つて水量を減少し絕ゐて森林の中に消ゆるのであるが、前記虛窓の瀧を辭した一行は高山植物を以て掩はれたる百年不斧の森林を踏破し登ること二十餘丁にして山の頂きに差しかゝれる高山の夏は風さへ冷やかに老鶯東林の樹間に戯れて二聲三聲かすかに唄ふ床しさ成峰訪伯賞嘆措かず『もう死んでもいゝ』と絕叫する死んでもいゝと云ふ感嘆詞は下界では到底味はへない。余午後四時半一行は凱歌を揚げつゝ勢至連峰の一部分たる三鈴峰の正北崇洋臺の絕頂に到達した雲霧晴れし海拔四千尺の岩頭、首を垂て東天の果を望めば森漫たる日本海の大觀は居ながらにして一眸の裡に集まり、靜かに視線を右回する時羅漢峰、三鈴峰、鬼ケ峰、晚霞峰、天柱峰、釋迦峰の

六峰透迤突兀として指呼の間

に廻延す、長箭より實に三里十七丁、余は此の間に於ける壯絕美を此崇洋臺の絕端に起つて滿天下の人士に推稱し能ふらくは當局者の發奮を促し裏金剛をして老幼男女にも容易に遊覽し得る底の設備を完成されん事を切望する。余は崇洋臺上に於て電文を草し長箭有志としてわざ〱案內せられたる同地駐在所署長關口、警部補伊藤慶三郎、松永銀軍、野下福松、巡查崔鎭德の五氏に對し一行と共に其勞を謝して五時頃東西に別を告げた。次で西に八丁の急峻を攀ぢ三鈴峰の絕巔を極めて猛獸棲む鬼ケ峯の森林を通過し白雲嶺りに沸く上登峰や神仙峰、毘盧峰等の峰巒を望みつゝ新萬物相の麓を降り著名な三仙岩の下に出たが既に裏金剛の絕景に眼を肥した一行には大して稱揚する程の印象は與へない（以下既に世間に紹介されたる名勝なれば之を省略す）

一行が豫定の宿泊地たる

三仙岩下の萬相亭に著いたのは夜色迫る午後七時であつた。すると溫井里金剛山森林保護駐在所主事大熊瀧三郎氏及同地駐在所長佐藤巡查部長の兩氏がやあお疲れでせう私達二人は御一行に參加したい爲め先刻から來て待ち設けてゐます、何でも御便宜は計りますから』と極めて親切に挨拶される、一行は喜んでその勞を多とし先着食糧隊の手によつて作られた美味無類の晩食を濟まして亭の溫突に臥ることゝなつたが、併て山嶽踏破の經驗なき余は全身極度の疲勞を覺え、睡魔一穗の燈下を襲ふて遂に前便『裏金剛の上』を草した時サヤ〱と吹く夜風の音と四邊の閑寂を破る溪流の聲を枕に發ねず鼾をかいて居た。（八月六日朝）

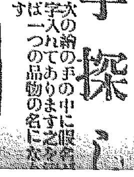
縮緬兵兒帶

一本只一圓七拾錢

東京市日本橋區本石町一丁目縮緬兵兒帶問屋谷商店にて本期製品の見切の爲め分賣を始めたが其製品は同店專屬工場の精製品なれば絲の中に於て絞り模樣風に於ても他の追從を許さぬ品のみ也而も
大巾八尺物一筋只の一圓七十錢
中巾八尺物二圓三十錢特別製大
巾一丈物三圓五十錢何れも珍絞り水色と同一値段にて尙又本絞り入紗綸兵兒帶一丈物破天荒の六圓五十錢
本絞縮緬兵兒帶持入巾珍絞り一丈物十圓五十錢山まる糸織兵兒帶大巾一丈物三圓五十錢と云ふ古來稀れの馬鹿値に投賣す元來信用基本なる問屋谷商店の示値段は世間の廉賣……
……品なれば希望の方は至急申込まるべし……（東京通信）

字探し

問題　次の繪の手の中に假名字入れてあります之を讀めば一つの品物の名になります

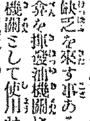


提供　正解者には一人一足高等履物を台付贈呈す其の方法は當選通知と共に明記す
宛名　東京本郷駒込林町三　アサヒ商會
先着　正解者にして先着の限り高尙優美なるカバン一個添呈す
趣旨方法　本品は最新流行の眞に下に好評を博せる『キモノ』ハ寶物に廣告を目的とし字探しを募集す

妙布

各藥店有　十、廿、三十錢　五十錢　壹圓
ヨクキクコウヤク　リウマチ　ウチミ　カタコリ
東京麻布　渡邊輝綱

▲益々有望なる本業副業



▲此祕傳參考書無代進呈　男女六十歲迄至急募集
僅少の費用と勉強により自宅獨習にて出來開業の上は醫師同樣尙今後益々發展の途ありて收入多く高等學府出身も及ばざるあり、且開業は老年に至るも心配なく帝國領土內外共自由にて他業の如く損の憂ひなく科目は靈氣マッサージ、灸術鍼術　學力小學程度至急ハガキで申込め規則見本一冊進呈す
東京青山北町七の三　日本鍼灸學院

職業

專賣特許內外賞用品簡單製造　近男女自宅で出來年中無休機貝一切貸與し製品永久確實に買受　說明見本三圓迄無料進呈　▲特約店募集
大阪西區九條中通四丁目四〇四　友榮商店

懷中時計大割引

中元　磁石、包皮の三品無代添呈……
……時計會社製造輸入品最新流行……時間正確機械完全
保險證及前記添附　十二圓
八圓　十一圓
……
振替大阪四七五六　大阪南區高津西番町　常盤號時計鋪

京畿道管內ニ於ケル乙種朝鮮語奬勵試驗受驗者心得

一、試驗ハ左ノ日割ニ依リ西大門內京城中學校ニ於テ之ヲ行フ
（イ）筆記試驗　八月二十五日午前九時開始
（ロ）對話試驗　八月二十六日午前九時開始
二、試驗前日（八月二十四日午後一時）京城中學校ニ出頭シ受驗票ヲ受取リ試驗ニ關スル手續ヲ承ケルヘシ
三、洋服又ハ着用ノコト
四、筆、硯ヲ携帶スルコト

大正十年八月十九日
朝鮮語奬勵試驗委員長　靑木戒三

靴

夏向白ズックと最新ゴム靴
紳士用（特製）　大人用　小學生　小兒用
販賣部　福岡市川端六三
製造元　神戸市磯上通三丁目　東海製紐ゴム
注文兩所へ

てんかん

ヒキツケ病で御困難の方へ良藥家傳有　直返信料添申込
兵庫明石　辰巳精米

寫眞と自働車

京城寫眞館　京城自働車　電話一〇〇〇

強胃消化錠　アナタの胃病にマーゲン

本劑の特色
マーゲンは胃を丈夫にし根本的に胃の消化機能を盛んにし食慾を催し胃弱を治し胃を強壯にす
大阪市南區本町五丁目

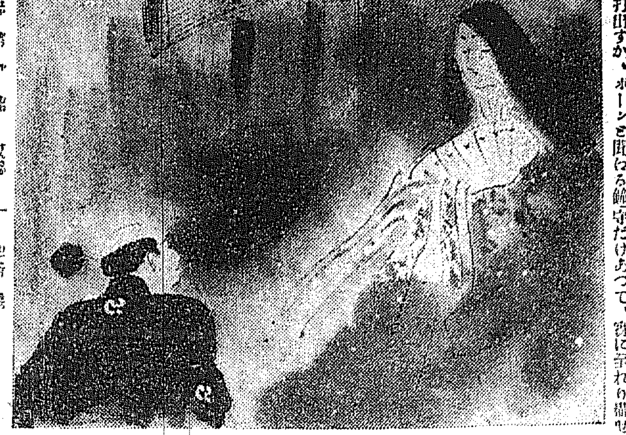
寛永御前試合

小金井芦洲 講演

第六十二席

宮本武藏の瀧本又三郎、愈々五重の天守絶頂へ昇つて來て見ると、正面の所に勧請してあるのは小坂部明神、扉は固く鎖してあつて、前の所に銀の幣束が飾つて而る、前へ手燭火を置いて着座をする途端に何處よりか吹き込み來つた風の爲に、パット燈火は消へて眞の暗、ホイ失策つた、用意致して置きながら、心急ぐ儘に火打道具を持參致さんであつた、然りとて之から下りて、又燈火を持つて來るといふのも億劫だし、ナニこれ程の事があるものかと瓶國光の一刀を引附け何日何時でも拔けるやうにして、兩眼を瞑つて居ります中に次第々々に刻限も過ぎ、何處で打出すか、ボーンと聞ける鐘は早三更、屋の棟も三寸下り、草木も眠るといふ陰々たる刻限、何事かあれば此の時と思ふから一層心して居ります内に、正面に勧請なした小坂部明神の扉がギーイと開き、中より立出でましたのは十二單衣に緋の袴、房々眉に薄化粧、中辺りに結びなしたる一人の氣高き女、忽然として前に現れた、扨ては之ならてあれば、其凝聽なる事怪しの物とも思はれざる位、女『我は小坂部明神なり、汝若年の身を以て之へ來り我が前を冒さんとする不悌き者、命を縮めべき奴なれども、主命に依つて罷り越した忠義の志に感じ命を助けるのみならず、褒美として之を得させる、右の手に取れる刀箱を藏先生に與へる、與へられる儀に武藏政名、受取つて之を押頂き、頭を上げると今まであつし婦人の姿が何處へ行つたか搔消す如くに居なくなつて了つた

ハテ不思議な事があるものと思ひながら見れば今へられし刀箱は確かに殘つて居る、不審々々と思ふ内に、早刻限も移り、東も白んで來た、モウ別に變つた事もないから、刀箱を下げて御天守から下りて來た、此方は足輕部屋では牧野宗八を始め一同の者は、必ず瀧本は命を失なつたであらう、氣の毒な事をしたと、話をして居る所へ恙なく戻つて來たから、一同は大きに驚ろき、宗『さうした瀧本、何か變つた事はなかつたか』又『イヤ別に變つた事はない、流石名代の天守だけあつて、實に至れり盡せり、結構な所でございます、五重の絶頂には小坂部明神が勧請致してあつて、其の前に昨晩は何事もなく一夜を明かしました』宗『さうか、夫れはどうも宜かつた、シテ其處へ持參して參つたる品は何だ』又『之は小坂部明神より手前へ御褒美として下し置かれました』宗『御褒美、兎も角も早速御家老様へ申し上げるが宜い』と牧野が同道をして木下將監の屋敷へ罷り出で右の趣きを申述べると、將監も實に不審に思ひ例の刀箱を取上げ、蓋を開いて見ると是は如何に、中にありましたのは飛龍丸と銘を打つたる黄金造りの一刀、之は木下若狭守の家の重寶太閤殿下秀吉公より、飛龍丸の銘を附して賜はり越中の住人郷の義弘の一刀、これ…と瀧本又三郎に休息を申附け、例の刀を持參して木下將監御前へ罷り出で、右様の次第を言上致しました、若狭守は至つて氣短の餘り分別の深くない御方だから、直に資政を召して沙汰になつて調させると、飛龍丸の名刀がない、若し將監の國より當家の飛龍丸を盜み出し、…其の瀧本又三郎といふ者は必ず…家へ入込し間者か、賊か、働くな、…つて家の寶の飛龍丸を盜み出して、恐ろしい途ひない、當家の寳藏へ忍び入り萬一の…を恐れて、五寅ノ…なぞと僞りを申立つたに相違ない、早々彼を召捕へて、小坂部明神より拝領致せ、將『恐れながら申上ます、彼は新規お召抱になりました輕輩の足輕、未だ日が浅う御座います、却々御當家の御寶藏が那處にあるか知らぬ位、殊に先方より望んで致した譯ではなし、私より申附けて天守の宿直いたしたる次第、之は御言葉が過ぎませう』



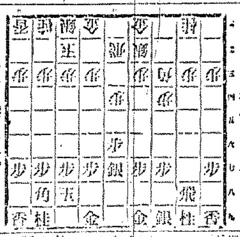
注射器各種
醫療器械材料
京城長橋町通
石井赤心堂
電話二三八番

若宮染工場
京城南大門通二丁目（丁子屋前）
東門 京城魚市場隣
電話二八五七番

皮膚科 徽毒科
（診察夜九時迄）
（入院隨意）
京城明治町二丁目
佐藤醫院
電話一四七七番

將棋新手合 第十一局 （二）

香相引 先手 京城 小野 光治
後手 矢野 逸郎



▲七六歩△三四歩▲二六歩△五四歩▲二五歩△三三角▲六八玉△六二玉▲七八玉△七二銀▲八八玉△四二銀▲三六銀△四三銀▲九六歩△九四歩（以下次號）

八月二十一日

（舊暦七月十八日）日曜日 ▲丙辰 ▲五黄 ▲剣無し ▲大安 ▲虚宿 ▲成

▼五黄 温厚なれば諸事成就す▼六白 旭の登るが如く勢ひよき日 ▼七赤 按排宜しければ萬事成就 ▼八白 調子はよき口なるも利は薄く ▼九紫 多大な利益を得る日 ▼一白 面目を失する事あり ▼二黒 押し付けがましき事ある ▼三碧 内外共に縺れ事の生じ ▼四緑 滑りがちにして有難迷惑の事ある女は行儀を守るべし

演藝案内

喜樂館
○本町一丁目 電話九七一番
△南極探險 全四巻
△片男波 全五巻
△灰色の女 全三十一巻の内
△金看板甚九郎 全五巻

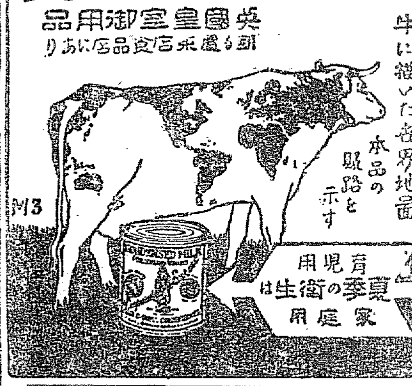
黄金館
黄金町 電話一〇三七番
△幽靈騎手
△満洲馬賊と我官憲の大威力 全十巻

大正館
本町 電話八七三番
△戀ごころも劇 全五巻
△連理の枝 全七巻
△野晒悟助 全六巻

浪花座
本町五丁目電車終點 電話二三八番
七化長五郎
餘興新派喜劇

京龍館
電話三一一番
軍神乃木將軍 全九巻
河童金藏 全六巻
電のパール 全三十一巻

館來人形印ミルク
英國皇室御用品
到る處乘合店食品店にあり
牛に描いた世界地圖 本品の販路を示す
育兒用は夏季の衞生 家庭用



値上廣告

來る八月廿日より左の通り値上げ仕り候也
大樽壹挺 二付 金四圓也
半樽壹挺 二付 金貳圓也
壹升詰一箱 二付 金貳圓也
小賣壹升 二付 金拾錢也
大正十年八月
仁川酒造組合

夏の宵は蚊取線香
蚊よけ線香 有効確實 比類ナシ 直線の品六十錢 渦巻型壹円五十錢
防蟲香 壹円廿五錢
蛇頂店 一個三十錢
サノール 一瓶壹円

魚釣具 投網
カスミ網
京城永樂町二丁目
吉川商會

後藤デシン
登録商標
臺灣總督府專賣局方劑
朝鮮總督府法定消毒劑
消毒防臭劑
殺菌力の偉大なると防臭力の確實なるは諸官廳の御試驗に依り明瞭にして本劑の最も誇りとする處であります
後藤デシンは至る處信用のある藥店に販賣してゐます

りん病
多年の… 不思議…
尾張國勝川局區内 …

○有名なる アルボース石鹸 消毒○

殺菌 防臭 消毒 有名 クレシン
（有名藥店に販賣せり）
大阪道修町 田邊五兵衛

ほまれみそ
え氣のみなかと
醸造元仁川港 日本醤油株式會社

仁丹

氷や果物の召されたら
仁丹五粒は直ぐ其のあとで
仁丹は最上の胃腸藥
金言 國家の基礎は其子を教育するに在り （ベーコン）

活用 腹痛の時に 食傷水傷の時 頭痛目眩の時 消化不良の時

Original Perfume.

宮内省御買上品
原料 香水
オリヂナル
一滴つけた よい薫り
香が……僅か一滴で長く永く保ちます
香が……甘くして少しのいや味がありません
香に……少しもあきが來ません
香は……世界名花の卅八種を含んで居ります
香は……すべての御方にすかれます
朝に夕に お髪に一滴づゝ ハンカチに
東京 カオール本舗 安藤井筒堂

上半期の殖銀 (一)
有賀殖銀頭取談

十九日殖産銀行株主總會に於ける有賀頭取の演說左の如し

茲に當期の營業狀況を述ぶるに先ち朝鮮一般經濟界の狀勢に付一言するの必要あり當期は昨春の財界反動以來正に一周年に當り世上景氣の恢復を囑望すること切なるものありしと雖も如何せん昨年來の不況は其根底甚だ深くして茲に世人の

希望の實現 せざりし

のみならず事實は却つて逆的不況の時代に入りたるが如く事業界の沈衰は更なり株式市場の不振依然として改まらず加之前期以來安値に困める米穀は内地に於ける米穀法の發布にも拘らず差したる好影響を見る能はざりしかば地方の購買力は遂に恢復を示すに至らず自然朝鮮の一般商業貿易共に不振の域を脱する能はざりしは已むを得ざる所なり左れば當期の朝鮮貿易額は前年同期に比し五千百萬餘圓を減し當期の京城組合銀行の手形交換高は前年同期に比し一億千七百六十六萬餘圓を減少し當期末の朝鮮銀行發行高は前年同期末に比し九百四十餘萬圓の縮小を示せる等何れも朝鮮財界不況の事實を語らざるはなし財界の狀況右の如くなりしを以て金融界に於ては資金の需要動もすれば減退に傾き

遊資横溢の 嘆聲から

自ら金利低下の勢を喚致したりしが偶々内地に於て東西銀行團の預金利子引下協定成りたるを以て朝鮮に於ても各銀行に於て三月上旬より預金の利下を實施し越へて五月上旬に至り朝鮮銀行は貸出に對し二厘方の金利引下を爲し各銀行亦之に應じ利下を實行したり其結果内鮮金利の開きは昨年六月以前の常態に復したりと雖も金融緩慢の大勢は未だ挽回の機を見る能はざりしなり以上述ぶるが如き環境に處し當行の營業が著しき

活躍を示す 能はざりしは

遺憾なりしと雖も健實なる方針の下に財界の善導に意を致しつゝある當行の業務としては寧ろ當然の歸趨なりと云はざるべからず以下項を分ちて主たる業務の景況を略述せん

一 勸業金融の狀況

當期中の勸業貸出取扱高は二千五百十四萬餘圓にして一方に當期中返濟を受けたる貸出千三百九十九萬餘圓ありしを以て差引當期中の貸出增加高は千百十四萬餘圓を算せり之を前年同期の增加高に比すれば約四百萬圓の減少なれども之を前期と比較するときは約二百七十五萬圓を超過せり從つて當期末の貸出現在高は六千四百三萬餘圓を計上するに至れり而して前記貸出取扱高中最も多きを占むるものは水利事業資金にして六百三十三萬餘圓を示し總貸出取扱高の四分の一強を占む其他土地改良一般農業金融組合聯合會貸付等は其用途の主なるものなり

殖銀總會
理事候補選定

殖産銀行にては既報の如く十九日午前十時より長谷川町銀行集會所に於て第六期定時株主總會を開催したるが有賀頭取、中村、櫻井、朴泳孝の各理事及廣瀨監事出席し別項有賀頭取の第六期營業に關する報告演說あり次いで營業報告其他の諸勘定並に利益金分配案を附議し總て異議なく原案通り承認決議す次いで理事一名の增員に付候補者二名の選擧に移り有賀頭取は滿場の希望に依り銓衡委員として古城梅溪、大谷新兵衛、谷口小次郎、趙鎭泰、李柄學の四氏を指名し之に有賀頭取を加へて五名の銓衡委員は直に別室に於て銓衡の結果深尾道恕、大谷新兵衛の兩氏を理事候補者に推薦し之を滿場に諮するや一名の異議なく拍手を以て之を迎へ今回增員の理事候補者は前記兩氏に決定し午前十一時五十分散會せり

京取再警告

京取市場の取引狀況に就ては去る五月三日市場重役に對し注意すべき主要取引條項を示して警告する所ありたるが去る十七日またまた峯尾京取專務を總督府に出頭を命じ過日戒告の趣旨たる現物取引の勵行に就き更に注意する所ありたり右に就き峯尾專務は曰く總督府當局の要旨は幾日注意條項の請書を提出しあるが其後の實際は如何なつて居るかと云ふ事と遠隔地方に於ける取引には過當取引の必要あらんも京城に在住して現物を所持する者の現物受授は容易ならん此の注意にて何れ近く總督府より市場の狀況を視察さるべき筈なれば右に對する穩告である當市場としても相當の斷案は講づる必要がある

不動産記登漸減

三月以來引續き盛況を呈し居たる不動産取引は五月を以て絕頂さし爾來漸減の傾向を示すに至りたること既報の如くなるが今之れを登記事故の上より觀るに其六月中京城に於ける

不動産登記

は三千五百九十四件個數七千九百九十八件にして之を前月に比すれば件數に於て二百六十二、個數に於て三百三十を減少し次に七月中に於ける前記登記は二千九百三十四件六千四百五十九個にして即ち前月に比し六百六十件千五百三十九個の減退を示し更に最盛時たりし五月に比するときは九百二十二件千八百四十二個の減少を示すに至りたり以上の狀況によりて觀るときは

取引漸減の 傾向を示

し居れること勿論なりと雖も之れを前年同月に比較するときは六月に於ては千九十三件二千八百八十八個七月には千八十一件二千五百二十四個の孰れも著しき增加を示せるを以て

最近の取引 も倘ほ未

だ相當の盛況を呈し居るものと云はざるべからず而も昨今に於ける取引の減退は唯だ恰好の出合なきに因るものにして買手尙ほ相當のものありと云へば相場亦一層の騰勢を示すに至るべしと觀測せられ居れり

銷夏漫語

豐田明敏氏（實業銀行專務）曰く避暑旅行をした所で暑さに變りはない却て一層に暑いかも知れぬ僕等は銀行に出て居ると緊張して暑さを忘れる一口に云へば銀行が最も適良な避暑地とでも云ひましやうか近頃株界の景氣は大したものですが京取百圓說時代には相當の根底が有りましたが百五十圓說の根底は何處にあるか薩張分りません内地株界の好況が金利引下に有る事は否定出來ませんが當現物市場の好景氣は一般財界とは何等の交渉もなく現株市場と云ふ小天地に於ける人氣の沸騰としか見られません百三四十圓も唱へらるゝ京取株に一般金融業者が四五十圓しか融通しないのを見ても何等根底なき人氣相場と云ふ事が分ります株式界は人氣に依つて動きますが金融業者の立場として最も堅實なる根底の上に營業して行かなければならないのであります

金剛砂

▲殖銀總會に於て增員理事の候補者として大谷新兵衛氏と深尾道恕氏等が擧げられた▲大谷氏は横濱の貿易商として有名である▲同氏の茶に對する智識は容易に他の追隨を許さぬものがある▲大谷氏の理事候補は實に經驗からも人格からも立派な者であるが理事增員の理由が行務擴張より來たものとすればそうして實際に於て銀行業務を見る點から言へば深尾氏の當選を豫期する可能性が多い▲十七日に峯尾京取專務が再度京取現物取引に就て其筋から注意を受けた▲現在の京取買人氣は確かに狂熱氣味を呈し買へば儲かるの人氣が熾烈である▲急騰急落なく怪我人の出ない樣に充分の注意が肝要である▲此の意味に於て時々當局の注意をなすは適法である

株式 (十九日)
現株市場出來値

銘柄		前場	後場
京取	寄	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]
仁取	寄	一七七.〇〇	[illegible]
	引	五五.五〇	[illegible]
鮮銀	寄	一二八.五〇	一二八.五〇
同新	寄	四三.八〇	四三.六〇
殖銀	寄	五三.八〇	五三.八〇
同新	寄	一六.八〇	一七.〇〇
實銀	寄	九.六〇	九.八〇
商銀	寄	…	…
同新	寄	三三.八〇	三三.八〇
漢銀	寄	三九.五〇	三九.五〇
同新	寄	一〇.四〇	一〇.四〇
韓銀	寄	三八.六〇	三八.六〇
東拓	寄	六三.五〇	六三.五〇
同新	寄	…	…
鮮土	寄	一三.八〇	一三.八〇
朝紡	寄	二四.九〇	二四.一〇
滿毛	寄	一七.八〇	一七.五〇
京電	寄	五四.〇〇	五四.〇〇
同新	寄	四〇.八〇	四〇.八〇
電興	寄	七.七〇	八.〇〇
朝紙	寄	一八.〇〇	一八.〇〇
朝郵	寄	三九.五〇	三九.五〇
殖鐵	寄	九.五〇	九.四〇
中鐵	寄	三七.五〇	三七.五〇
滿鐵	寄	一三三.〇〇	一三三.〇〇
同新	寄	三九.五〇	三九.五〇
東亞	寄	五三.五〇	五三.五〇
同新	寄	…	…
朝煙	寄	三七.〇〇	三七.〇〇

乙の部

銘柄		前場	後場
信託	寄	一三.〇〇	一三.〇〇
安取	寄	[illegible]	[illegible]
大新	寄	[illegible]	[illegible]
上取	寄	七〇.〇〇	七〇.〇〇
新東	寄	一一九.〇〇	一一九.〇〇

短期取引

銘柄		前場	後場
京取	寄	[illegible]	[illegible]
仁取	寄	[illegible]	[illegible]
大新	寄	[illegible]	[illegible]
滿毛	寄	[illegible]	[illegible]
朝紡	寄	[illegible]	[illegible]
鮮新	寄	[illegible]	[illegible]
拓新	寄	[illegible]	[illegible]

出來高　甲 三千九百四十枚　乙 五千五百十枚　[illegible]

東京現株

銘柄	十九日前場	十八日後場
鮮銀	一三四.七〇	一三四.八〇
同新	四四.一〇	四四.〇〇
東拓	六三.二〇	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
日連	[illegible]	[illegible]
朝毛	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	十八日前場寄付	十七日後場大引	十九日前場大引	十九日後場寄付
大株	一六八.二〇	一六七.四〇	一六六.〇〇	一六六.八〇
同新	一三八.九〇	一三七.五〇	一三七.四〇	一三七.九〇
郵船	五〇.九〇	…	四九.五〇	…
同新	五七.八〇	五七.〇〇	五七.三〇	…
商船	六四.九〇	六四.八〇	六四.七〇	…
同新	二二.四〇	二三.〇〇	二二.一〇	…
鐘紡	三九五.〇〇	…	三九四.〇〇	三九三.五〇
同新	三九六.九〇	…	三九五.一〇	三九三.〇〇
東紡	一五五.七〇	一五四.一〇	一五五.四〇	一五四.九〇
日糖	一一〇.〇〇	一一二.四〇	一一二.〇〇	一一二.三〇
上取	七〇.七〇	七〇.九〇	七〇.五〇	七〇.四〇

安東株式

		寄付	大引
〇十八日後場 安取	當	四六.五〇	四七.六〇
	先	四七.八〇	四八.三〇
〇十九日前場 安取	當	五〇.五〇	五三.二〇
	先	五二.五〇	五一.三〇

前場は區々
安取急反撥

今朝の京取は昨引尻ボンヤリの氣先を受けながら寄外堅かりを呈し短期三十七圓と三十錢高に寄り跡七圓五十錢と伸びし買物續かず手詰め急ぎに次第弱りを呈して五圓三十錢と引け一圓四十錢安今週は三十六圓に寄つて七圓三十錢迄買上げられ二の廻りは短期の引尻を眺めてマバラの投げ物あり五圓と始め二三十錢を捨み四圓九十錢と引け七十錢安來週は三十八圓と寄り九十錢と上向きしも二の廻り六圓に始め五圓九十錢の安値を覗き六圓と引け一圓三十錢安仁取小二圓安大新一圓高信託は同事に不味閑散を示したが安取は來大の五十圓臺復活を喚して今週四十九圓九十錢と寄り五十一圓六十錢を高値に五十錢と引け三圓七十錢高來週は一氣六圓高の五十四圓と寄り跡行週ぎ反動に三圓臺に落ち二の廻り更に二圓三十錢の安値ありて八十錢と引け四圓八十錢方反撥せり

後場は續落

後場の京取は週末の投げに乘ずる軟派の活躍に短期三十三圓十錢と寄り四圓と跳ね三圓四十錢と引け一圓九十錢安今週三十七圓十錢と突込み三圓と戻し二圓八十錢と引け二圓十錢安來週三十四圓と寄り五圓と引け一圓方續落せり

京取大保合
戰線の延長 結局は高い

今朝前場の京取は前日好勢に轉じた氣先週末の煽れ上げを期待されて短期週間共に寄分小堅りを呈したが二の廻りはマバラの手詰め急ぎと乘替商內に聊かダレ氣味となり再び不透明の商狀に陷つて氣迷ひ深からしめたが之れ畢竟硬軟の勢力が今の處殆んど互角の力を示し四つに組んだ相撲が左に右に揉み合ひつゝある結果一上一下の小波瀾を繰返すものと見らるゝが相場の大勢より之れを見れば從來の騰勢相場に於いて當然五十圓臺を拔いて居らねばならぬのを一部の館主に依りて無理に抑へられたる形跡あり其の矜めとして一應は必ず先の高値を上廻る底の反撥力を持たねばならぬ順序であり殊に金融は依然として緩漫で各銀行家の株に對する態度は至極寛大で金融的には全く一點の疑念を容るべき餘地なく性質の惡しからざるものに對しては […]

主要株歩ミ値段

前場　京取 (今)一三六.〇〇　三〇　二〇　五〇　七〇　八〇　九〇　⊖七.〇〇　一〇　三〇　五.〇〇　一〇　一〇　三〇　五〇　〇〇　三〇　二〇　一〇　二〇　五.〇〇　四.九〇　(來)一三八.〇〇　五〇　九〇　八〇　七〇　⊖六.〇〇　五.九〇　六.〇〇 […]

安取 (今)四九.九〇　五〇.〇〇 […]

短期取引　京取 前場 一三七.〇〇　五〇　二〇　六.九〇　八〇　三〇　三〇 […]

OSAKA STOCK EXCHANGE
大阪株式取引所仲買人
公債株式定期現物
東洋の商工業地たる大阪の中心にして海陸の交通機關發達し殊に大阪市はつゝみ各種工業の隆盛は日に月に増加し…（以下略）
BROKER. MIZOGUCHI & Co
電話長 二一四五　二七七六　三八三〇　三九四〇　合計(二)一二四〇　電略 ミ又はミゾ
大阪東區北濱二　溝口恒三郎商店

北濱より

隨分永らくアレヨコレヨと理屈なしに廻して買進んだ掛引であるから一ツ繰日がついて［…］

上足遲鈍

頭日來より阪地以上の反撥力を有せし當市場も昨後場より急に場面ゴツくの觀あるは一時買氣に逸りし小口の手詰り急ぎと賣方主力の手控が［…］

愈々天候相場

正米伸惱む

米況 (十九日)
仁川期米 前場硬調

昨前場は阪地の誠切高を受けて二十九圓八十錢と鰻上げ小口買方の手詰まり急ぎと賣方主力の手詰りに伸び力も阻止して七十錢迄に頭重く打止めしが引跡東京の誠切高に正米の壁を添へて今朝は當限來ざりしも中二十九圓〇二錢と十二丁高に始めしが先限も二十九圓九十錢と十二丁高に寄付きて引

▲第二節 當限來ざるも中九圓丁度より⊖の買いに〇五錢と更に引續かけ先九十五錢に始め

七錢と三十圓の關門に突駈

那須仲買店
仁川米豆取引仲買人　海岸通三丁目
電話長三一三、七六三（電略）（二）又八一〇

後場反動安

三十圓は難關

賣買差引殘

定期大豆

米穀餘聞

殖銀張宴

乾船渠築造認可

鳥居仲買店
仁川　電話六三二、一八六番

奉天取引所信託株
興味津々タル奉天取引所信託株御便宜ニ取扱可申候間御用命ノ程希上候
京城明治町壹丁目　田中友吉商店　電話長九三二番

株式會社朝鮮殖産銀行
第六期（大正十年上半期）決算報告
貸借對照表（大正十年六月三十日現在）
資産ノ部

科目	金額
拂込未濟資本金	[illegible]
年賦及定期貸付	[illegible]
商業貸付	[illegible]
引受債券	[illegible]
組合當座貸越	[illegible]
諸貸付	[illegible]
證券擔保貸付	[illegible]
割引手形	[illegible]
荷爲替手形	[illegible]
他店貸	[illegible]
支拂承諾見返	[illegible]
代理店貸付	[illegible]
假拂金	[illegible]
所有有價證券	[illegible]
營業用土地建物什器	[illegible]
金銀	[illegible]
合計	[illegible]

負債ノ部

科目	金額
資本金	[illegible]
積立金	[illegible]
發行債券	[illegible]
當座預金	[illegible]
特別當座預金	[illegible]
債券利子	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
定期預金	[illegible]
諸預り金	[illegible]
借入金	[illegible]
朝鮮銀行代理店	[illegible]
日本勸業銀行代理店	[illegible]
他店借	[illegible]
支拂承諾	[illegible]
代理貸付	[illegible]
假受金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金分配

科目	金額
當期總益金	[illegible]
當期總損金	[illegible]
差引當期純益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
計	[illegible]
北ノ分配計算左ノ如シ	
法定積立金	[illegible]
配當平均準備金	[illegible]
役員賞與金及交際費	[illegible]
株主配當金（政府持株ヲ除キ年八分）	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右之通ニ候也
大正十年八月
株式會社朝鮮殖産銀行
頭取 有賀光豐
理事 中村孝一
理事 櫻井小一
理事 石井光雄
理事（候補）朴泳孝
右調査ヲ遂ケ其ノ正確ナルコトヲ認ム
監事 廣瀨滿正
監事 尹德榮

株式會社朝鮮殖産銀行 資本減少及株券提供公告
［…］右商法第二百二十條第七十八條ノ二第二項及第二百二十條ノ二第三項ニヨリ公告候也
大正拾年八月拾五日
朝鮮産業鐵道株式會社

職業
一拾五圓迄　三見本店

ほねくさり
長壽堂製藥所

土地家屋電話
右信託賣買仲介　花園町百十壹　增田　電話二五五九番

流經新藥レスノリン 月經
閉止四五ヶ月以内に確實の目的を達し得られて流經作用を容易に齎らし優秀なる効力を有せり藥價一瓶貳圓五拾錢（郵送料四拾五錢）切手代用一割增　說明書三錢切手添申越次第　大阪北區曾根崎上二丁目三六地　常盤藥院　振替大阪三二六三番

自働車
夏期中南大門驛境トシテ京城市内一區、龍山市内一區（各一區貳圓、二區ノ節ハ三圓）
京城府元町一丁目　田中人力車自働車部　電話四一六番

各時計卸商
舊案創立明治二十八年
貴金屬製作卸商
京城黃金町二丁目　喜多金光堂　（電話一〇二五番）振替京城七八二番

見切反物大賣出
八月二十一日より五日間
毛斯友仙 尺五拾八錢
夏物
壹圓五拾錢　五圓　九圓　均一
京城本町　電一五七番　まる三呉服店

第三回資田石油株責任賣買報告
今回第三回資田石油株責任賣買ハ残念ナガラ成功セズ然シ資金ハ當初取扱ノ通リ一口拾圓ニ付拾五錢ノ元利金ヲ以テ八月歩五錢ヲ付シ八百圓ニ八百五圓ノ割ニ仕拂可申候［…］

第四回責任保證賣田石油株賣買
開始期間 大正十年八月廿日ヨリ大正十年十一月廿日マデ
メ切八月廿日
（支那・朝鮮・台灣・樺太ハメ切八月卅日トス）
資金拾株ニ付百圓百株ニ付八百圓
［…］
石井正忠商店
相談役 男爵 林忠一
大阪市北區［…］
電話北長五八九、六三二七、一〇六四、二五九〇、一七五六　振替口座大阪八六六〇

下關支店
各地支店出張所東京、伏見、神戸、福知山、廣島、岡山、名古屋、福岡、高松、金澤、松江

警告
御申込ハ其店舖ノ信用ト店主ノ人格ヲ充分御取調ノ上御申込相成度［…］

浮草 (31)

入江新八 作 守田早苗 畫

戀の瀬踏(二)

道代の部屋で、河村と道代とが話してゐた丁度其時間に、宮崎の家では、宮崎と皆子が道代のことを問題にして云ひ争つてゐた。宮崎が歸ると、皆子はもう待ち疲れて蚊帳の中に這入つて横になつてゐた。宮崎がその蚊帳の裾のところを歩いて、汗になつた服を脱いでゐるのを、彼女は寢た振をして默つて見てゐた。宮崎は、自分が大變遲く歸つたことを乾度妻が詰問するだらうと思つて氣にして歸つて來たのに、すやくと蚊帳の中で眠入つてゐるやうなので、まあ、よかつたと思つた。眠つてゐる位なら何んでもなかつたのだらうと思つて、なるべく眼のさめないやうにと、そつと服を脱いでゐた。その實皆子は眼を細く開けて見てゐた。蚊帳の中から外はよく見えた。夫の顔に今迄、道代と逢つて樂さうに話をしてゐたか、何をしてゐたか知れないが、何でも、面白い夜の數時間を一緒に過してゐたといふことがありくと書いてあるやうに見えた。それは、長い間、部屋の中でも門の前でも、また蚊帳へ這入つてからでも、散々に考へ考へした想像と全く同じやうな繪が、今歸つた夫の顔に描いてあると思つた。そんなに、ありくと自分の顔にその秘密の繪を描いてゐながら、何もしないやうな平氣な顔をして、シャアくと服なぞを脱いでゐるのを見ると皆子は腹が立つて腹が立つてたまらなかつた。もう、ぢつとしてゐられなくなつたが、夫が何にかいふ迄は口を利くまいと耐へてゐた。さうして自分の焦立つ心を抑へてゐると、一層癇癪が高ぶつて來て頭が破ふるやうに痛んだ。何か非常なことをやつて、泣くか叫ぶか、打つか打たれるかしなければ、もう氣が納まらないやうな心の狀態に皆子はなつてゐた。

宮崎は、さうとは知らずに、服を脱ぎ終ると、一寸蚊帳の内を覗いた。そして、小さな聲で、『オイ、皆子』と云つた。皆子は返辭をしなかつた。彼は、返事をしないのを、好い機會にして、そつと拔足するやうに、その室を出て二階へ行かうとした。『貴郎』と皆子は尖つた聲で呼んだ。その聲に充分に怒りが含まれてゐることは直に彼に分つた。彼はびくりとした。

『何だ。起きてるのか?』

『貴郎は、私が眠つてゐると思つたの?』

『さうさ。眠つてゐるなきや、起きて來たまへ。主人が歸つたのに細君が寢てゐるなんて、をかしいぢやないか。』

『さうですか。』

『何が、さうですかだ。』

『貴郎は、今夜何處へゐつてゐらしつたんです。』

『何處だつて好いぢやないか。何故、人の行先を聞くんだ。』

『あなたは、行つてゐた先を云ふことが出來ないのでせう。』

さう云つて皆子は蚊帳から出て來た。宮崎は怖いものに追つかけられるやうに、二階へ上つて行つた。皆子はもう相手を追ひつめて、今夜こそはやるところ迄、やらなくちや、といふ恐ろしい顔をして彼の後を追つかけて二階へ上つた。

それから長い間兩人は押し問答をした。道代の名が幾度もく兩人の口から繰り返されて、泣いたり叫んだり、武者振り附いたり、突き放したりした。彼等が新らしい家庭を持つてから、此の夜ほど、此の家に風波の起つたことは曾てなかつた。皆子は身を夫の前に投げ出して咽び泣いてゐた。

『あなたは、私を追ひ出して、あの女を此處へ入れやうといふんでせう。……』

そんなことを皆子が云ふと、

『馬鹿なことを云へ。俺は道代とは其後一度も逢ひはしないと云つたぢやないか。人を疑ふのも好加減にしろ。』と宮崎は云つてゐた。佛し宮崎はさう云つてゐる間も、道代が今頃、同じ宿屋にゐるといふ河村と一緒に笑ひ興じてゐやしまいかと、そんなことの方が氣掛りだつた。妻の反抗に彼はウンザリして、一層道代を懷くて思つてゐた。

雨傘 各種提灯類 極力大勉強調製 京城旭町常月出場上 立山提灯店

桜の[illegible] 發賣元 トキワ商會

五の日十の日會句

坡柳 選

○土用長雨の杏の落ち飽いた
夏の雨の夜の蓄音機が泣いた　秋風殿

○妻に長く病まれ夏の夕淺
エソ釣りの夕退皆の顔曲　北斗背

○赤蜻蛉惜くらしや娘帯ごけ
ごり家も樹が茂つてたづねあぐんだ　色角子

○單衣をきて島の娘さんたちが減る
同性心中の碑のいとちさき花　呉傲

○冷し歩一服の夜の病人がとふ
手先で働らく女工が暑い日の肌見せず　鳥堂

○暑い日がつゞき落れる人聲
暦を剝がない夏の日が悩みます　三、〇、八、一五、鳥堂居

電話番號變更
産婆 小林カツ
不變相御贔屓ノ程奉願候
京城大和町一丁目四九
取次電話一六八八番

徒然話

[illegible]

河原寫眞館 電話二九八一番

川柳次の題

課題 『禁酒』『泰始皇帝』『青い顔』『禁治産』
賞金 天の句へ寄贈
締切 八月三十一日
句數 五句以内
宛所 本社同苑係宛
用紙 端書に限る

禁酒

(例句)禁酒論下戸でも死ぬる理を知らず (劍花坊)
(同)百年も生きるつもりか禁酒論 (紅太郎)

泰始皇帝

(例句)藥こそ始皇待てども[illegible]らざりも (古川柳)
(同)どうかして死ぬまいとする始皇帝 (劍花坊)

青い顔

(例句)食パンのはらわたを食ふ青い顔 (劍珍坊)
(同)人魂の形を話す青い顔 (二醉)

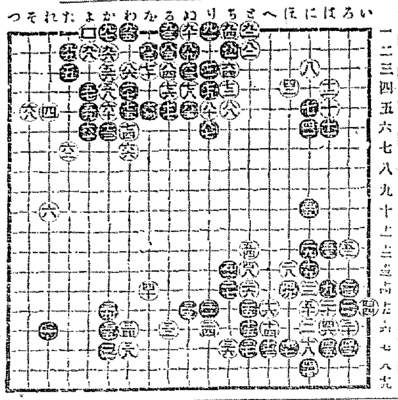
禁治産

(例句)禁治産スグの舍弟は腹でかい (劍珍坊)
(同)禁治産女に返せとも云へず (久坊)

[illegible]

新局碁戰 (五)

三段 先々 山平譲氏
二段 先番 柴山文吾氏



八十一ちの二 八十二ぬの二 八十三なの二 八十四ゐの三 八十五るの二 八十六わの三 八十七りの六 八十八ちの五 八十九ぬの二 九十ぬの一 九十一りの一 九十二さの三 九十三ゐの一 九十四ちの一 九十五わの一 九十六かの二 九十七かの一 九十八よの二 九十九たの二 百よの一

フアゴール

肺結核新藥

醫學博士高橋順太郎氏創製の新藥フアゴールが肺結核、肺尖カタル等結核性諸疾患の治療劑として最大の効果を有することは夙に學界の公認せられたる處なり
吉木醫學博士、中濱醫學博士、佐藤醫學博士、澁川醫學博士等は孰れもフアゴールの卓効を賞揚せられたり
圖說明書進呈す
(全國著名藥店にて販賣す 無き時は直接御照會あれ)
一手販賣元
東京市日本橋區本町
友田合資會社

入院隨意
京城南山町二丁目六九 (大和町通り西ニ新小路)
片山内科醫院
電話一九五一番
片山信夫

カルピス

酒? 清涼あり
藥? 美味あり
輕快なる味と麗妙なる感作あり

發賣元 株式會社 祭原商店 大阪市安土町

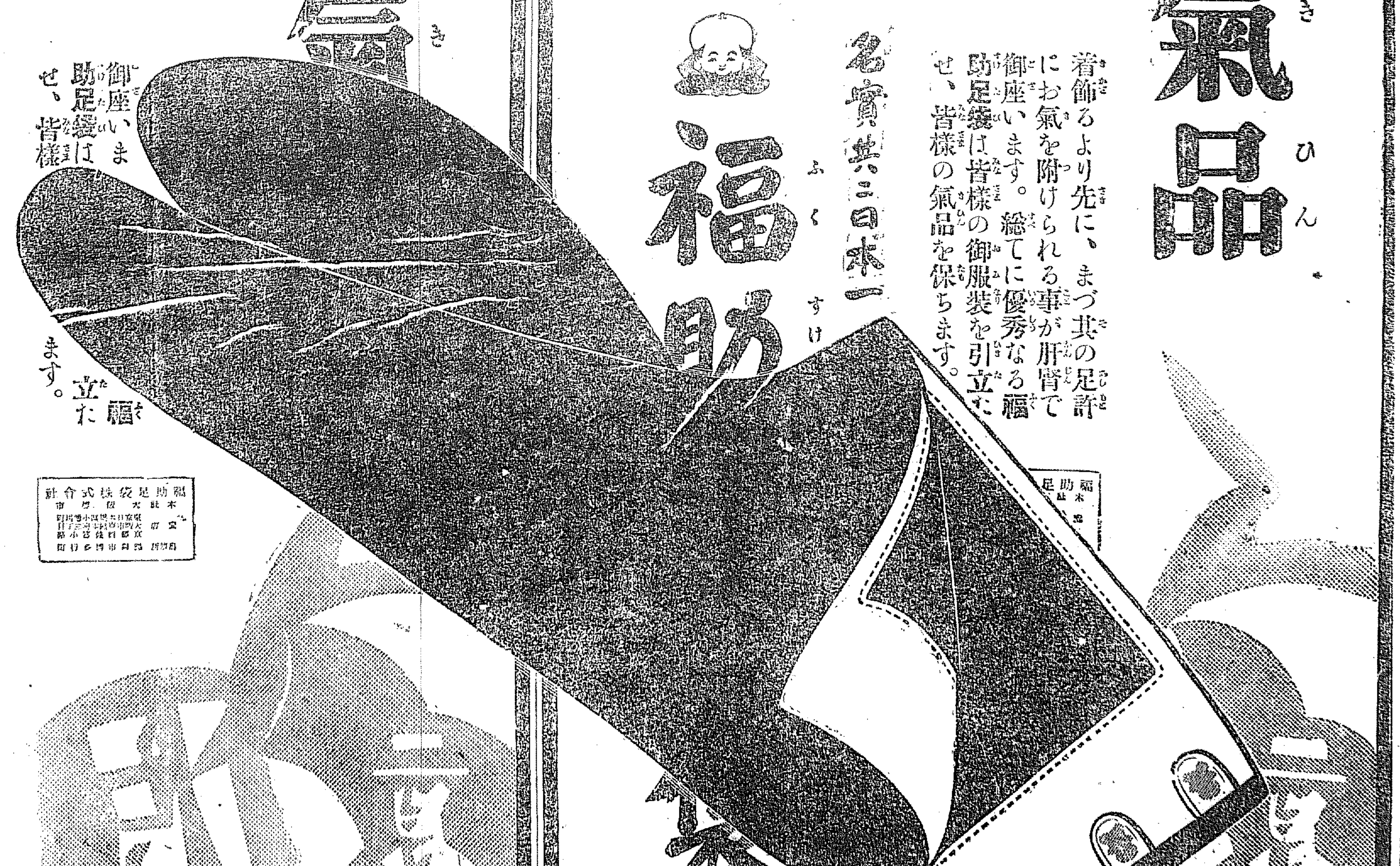
資本金六百五拾萬圓
積立金操越金百五拾三萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黄金町二丁目 電話四二〇番 五八〇番 振替貯金口座京城八一九五七番
同 新龍山支店 京城府漢江通り 振替貯金口座京城一八三番 電話五五〇番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

氣品

着飾るより先に、まづ其の足許にお氣を附けられる事が肝腎で御座います。總てに優秀なる福助足袋は皆様の御服裝を引立たせ、皆様の氣品を保ちます。

名實共に日本一

福助夏足袋



福助足袋株式會社 本社 大阪府堺市

氣[illegible] 御座いま 助足袋は せ、皆様 ます。 名實共に日本一 福助夏足袋

汽車時間 [illegible]

大正十年八月一日改正